



桃山学院大学
St. Andrew's University

保 健 室 年 報

第 26 号

(2021年度)

桃山学院大学 学生支援課 保健室

序 言

学生生活委員長

金光 明雄

新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認されたのは2020年1月でした。それから2年目を迎えた2021年度でしたが、世界的に猛威を振るう感染力の強い変異株ウイルスの出現により、感染拡大の勢いは増すばかりでした。2022年の年明け早々、全国的な感染症の流行は第6波に突入しました。依然として収束の兆しが見えないまま、私たちはさまざまな不安を抱えながらの生活を余儀なくされました。

新型コロナウイルス感染症は大学にも大きな影響を与えました。昨年度に続き2021年度も、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出に伴う政府及び大阪府からの感染拡大防止対策の要請への対応に追われる1年となりました。

そのような状況のなか、桃山学院大学保健室は学内における感染状況の迅速な把握と感染防止対策に引き続き務めてまいりました。2021年7-8月には和泉キャンパス内にてワクチンの職域接種を実施しました。刻一刻と変化する感染状況への対応に追われる日々でありましたが、経常的な保健室業務についてもこれまでと変わりなく継続して取り組んでまいりました。学生及び教職員に対する定期健康診断の実施、体育会クラブに対する健康診断や保健指導、救急処置、保健室便りの発行等による保健知識の普及啓発がそれです。いずれの取り組みも、学生及び教職員が安心して健やかに学び働くために必要とされる心身の「健康」の維持・増進において重要な役割を果たしています。

以上を含む2021年度の取り組みを、ここに『保健室年報(第26号)』として取りまとめました。本年報が学生及び教職員の健康管理と健康増進のための支援体制の整備と充実に向けての一助となることを願っております。

最後になりましたが、本年報の発行にあたり、ご尽力いただきました関係者各位に心より感謝申し上げます。

はじめに

桃山学院大学 学医

医学博士 泉谷 良

マスク

まだまだ新型コロナウイルスに翻弄される日が続いています。2019年12月に中国・武漢で発生した新型コロナウイルス起源株は、その後オミクロン株出現など多様な派生株に変異しながら3年経過しました。

非常に進化速度の早いウイルスですが、日本では未だに新型コロナウイルスと呼ばれています。「新型」と云う呼び名に、少々疑問を感じるようになってきました。長期にわたる感染拡大で、人々の間ではコロナ慣れが生じ、欧米ではマスク着用者が減っていますが、日本ではまだまだ脱マスクの難しい状況にあります。

約100年前に流行したスペイン風邪の体験をもとに描かれた「マスク」という菊池寛の短編小説があります。その一節に、「病気を恐れなくて、伝染の危険を冒すなど云うこと事は、それは野蛮人の勇気だよ。病気を怖れて伝染の危険を絶対に避けると云う方が、文明人としての勇気だよ。」とあります。海外から見ると、マスクを外さない日本人は、笑いのネタになることがありますが、日本が欧米に比較して感染者や死亡者が少なかった要因の一つだと考えます。小説では、感染が収まり作者がマスクをかけないでいるときに、堂々とマスクをかけている人を見て不快に感じたようですが、菊池はそうした勇気に圧迫された心持ではないかと、違和感を覚えながらも文明人の勇気とたたえています。

マスクをしない人に否定的になったり、感染が落ち着いた時のマスクに違和感を感じるなど、その様子は100年経った現在と変わらなそうです。経済活動との両立は欠かせないところですが、冬の訪れとともにインフルエンザとのダブル流行も懸念されます。このウイルスは、いつまで「新型」として猛威を振るうつもりなのでしょうか。

－ 目次 －

I	年間業務内容	1
II	学生の健康管理	4
1	定期健康診断	4
1)	定期健康診断実施要項	4
2)	定期健康診断受診状況及び事後措置	4
3)	新入生健康アンケート	6
2	体育会クラブ健康診断	11
1)	体育会クラブ健康診断実施要項	11
2)	体育会クラブ健康診断受診状況及び事後処置	11
3)	体育会クラブアンケート	12
3	保健室利用状況	15
1)	救急処置	15
2)	医療機関紹介状況	17
3)	健康診断証明書発行状況	17
III	教職員の健康管理	18
1	定期健康診断	18
1)	定期健康診断実施要項	18
2)	定期健康診断受診状況及び事後措置	18
2	保健室利用状況	22
1)	救急処置	22
IV	感染症対応	23
1	新型コロナウイルス感染症	23
1)	2021年度経過（保健室対応）	23
2)	新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触報告者の調査状況	25
3)	新型コロナウイルスワクチン職域接種	27
V	保健室便り	http://www.andrew.ac.jp/hoken/21dayori.html
	「入学おめでとうございます。2021年新入生号」	2021.04
No.112	「大阪府全域に緊急のお願いです。」	2021.04
No.113	「緊急事態宣言発令中！」	2021.05
No.114	5月31日は世界禁煙デー「タバコの健康影響を知ろう！」	2021.05
No.115	「コロナ禍の中こころの健康を守る」	2021.06
No.116	「新型コロナウイルスワクチンについて」	2021.06
No.117	「デルタ型変異ウイルスの感染力」	2021.08
No.118	「With コロナの生活」	2021.10
No.119	「オミクロン株への注意」	2021.12
No.120	「新型コロナウイルス感染拡大」第6波オミクロン株	2022.01
No.121	「感染拡大防止への協力お願い」	2022.03

I 年間業務内容

月	2021年度 保健室業務内容
4月	<p>新入生対象入学時健康アンケートWEB回答を事務システムへ変換・修正 入学式、保健室便り「入学おめでとうございます。2021年新入生号」発行 フレッシューズキャンプ実施（4/8・4/9実施） 4年次生教育実習・精神福祉実習参加者の公費負担での健康診断実施 サッカー部の濃厚接触者のPCR検査を保健室で実施（22名） 新入生入学時健康アンケート集計、相談希望者へ電話対応 保健室便りNo.112 「大阪府全域に緊急のお願いです」発行（4/16） 各事務所管設置の消毒液交換</p>
5月	<p>保健室便りNo.113「緊急事態宣言発令中！」（5/1） 社会福祉フィールドワーク第4回授業（5/10） 「新型コロナウイルス感染予防」Zoom講義実施 新入生でアンケート未回答者へMポートにて回答促す（5/14） 入学時健康アンケートの事後措置・要観察者へ電話連絡 体育会所属クラブ学生登録・カルテ作成 保健室便りNo.114 世界禁煙デー「タバコの健康影響を知ろう！」発行 5/25 学生生活委員会提出資料作成（新入生の健康アンケート）5/26</p>
6月	<p>保健室便りNo.115「コロナ禍の中こころの健康を守る」6/2 発行 入構学生・クラブ活動中の学生のための新型コロナ感染防止協力に関するポスター 職域・大学等での集団接種開始に向けての打合せ（学医・危機管理）6/8 3年次生介護等体験参加者のMRワクチン接種確認 職域接種について和泉市コロナ課職員と打合せ、職域接種外注先担当者との打合せ 6/11 体育会クラブ新入部員の心電図検査実施・体育会新入生用健康アンケート配布 オープンキャンパスの為の待機 6/13 職域接種外注に関する詰めの協議・パントリーの見学 6/15 入学時前面談（6/10、21） ワクチン接種予診票への差し込みデータと接種記録書への差し込みデータ完成 6/23 全教室・教室棟のトイレ等の消毒液の交換 体育館にて職域接種の備品打合せ ディープフリーザー納品・設置 6/28、29 保健室便り No.116「新型コロナワクチンについて」6/30 発行 職域接種の予診票・接種記録書印刷出来上がり、学年学部に選別 6/30 健康診断証明書発行</p>
7月	<p>職域接種実施 第1回目（7/6・7/7・7/8・7/9・7/10・7/11） 職域接種の受診票と記録書の整理 受診者の確定 社会福祉実習介護等体験参加者のMRワクチン接種証明書発行（7/21） オープンキャンパスの為の待機 7/25 ワクチン接種記録書と2回目受診票のすり合わせ 7/27 2回目ワクチン搬入7/29 各事務所管設置の消毒液交換 健康診断証明書発行</p>
8月	<p>留学の為の健康オリエンテーション 8/2 職域接種実施 第2回目（8/3・8/4・8/5・8/6・8/7・8/8） 2021年度全国大学保健管理協会 近畿地方部会 総会WEB開催出席（8/19） オープンキャンパスの為の待機（8/22） 7月接種者で2回目未接種者の追加実施（学医による追加接種 8/24 8/30） 外注業者による職域接種分のVRS読取作業 8/23,24 予診票に不備のある学生、接種券未提出学生へ電話連絡 8/27 職域接種全予診票をスキャンしてVRSの人数と相違ないか確認、スキャン終了した予診票データ をもとにキャンパスプランへ手入力 健康診断証明書発行 保健室便りNo.117 「デルタ型変異ウイルスの感染力」発行</p>

月	2021年度 保 健 室 業 務 内 容
9月	<p>全教室の消毒液の交換 予備登録科目・予備登録以外の科目のうち本人・家族の基礎疾患により対面授業取消相談受付 職域接種新規1回目の追加接種（9/14）学医による接種 2021年度大阪府結核対策費補助金交付申請書作成し、和泉保健所経由で提出（9/15） 新入生の健康アンケート結果、面談必要な学生2名と3者面談実施（9/23） 学祭実行委員構成員名簿に基づき健康管理表作成（9/23） 9月卒業式（9/25） 教職課程の介護等体験参加者のMRワクチン接種証明書（団体）を発行 学生定期健康診断準備 学生定期健康診断（9/28・29・30・10/1）対象者；1年次生（胸部X線撮影のみ） 4年次生（胸部X線撮影・身体計測・内科診察・尿検査） 健康診断証明書発行 教室棟トイレの消毒液交換（9/30）</p>
10月	<p>2022年度定常業務予算見積書作成・提出 体育会新入生の心電図検査実施（クラブ毎に呼出） 学祭実行委員のカンタベリー館での感染防止対策プランの検証（学生支援課・今井）10/6 高校生対象入試対策講座の為の救急医療リスト作成（10/10） 9月職域接種の2回目実施（10/12）学医による接種 学生定期健康診断結果データと受診票受取（10/16）・ 学祭実行委員対象 AED 講習会・新型コロナウイルス感染防止対策講習会（10/18） 総合型選抜専願制入試の為の救護待機（10/17） 編転・外留・社会人・渡日前選抜（10/24） 教職員定期健康診断（10/21・22・25） 各事務所管設置の消毒液交換（10/27） 地震防災シェイクアウト訓練実施（10/28） 健康診断証明書発行 保健室便りNo.118「Withコロナの生活」発行</p>
11月	<p>学校推薦型選抜（公募制前期等）入試の為の救護待機（11/13） 学校推薦型選抜（公募制前期等）入試の為の救護待（11/14） 学校推薦型選抜（指定校推薦等）入試の為の待機（11/23） 2021年度新入生健康アンケートの最終インポート・体育会新入生検診・心電図クラブ別受診結果 （学生生活委員会提出資料）作成 教職員定期健康診断のデータ処理及び事後措置 ワクチン予診票を請求自治体ごとに仕分け（協業 総務課） コロナワクチン接種券未提出者（189名）へMポートにて督促案内（11/29） 健康診断証明書発行 全教室の消毒液交換</p>
12月	<p>教職員定期健康診断結果、有所見者の学医面談、紹介及び就労判定 令和3年全国大学保健管理協会近畿地方部会第29回阪奈和地区保健師・看護師班研修会 オンライン開催出席（12/9） 総合型選抜併願制入試の為の救護待機（12/18） 学校推薦型選抜（公募制後期）入試の為の救護待機（12/19） コロナワクチン接種券未提出者へ電話連絡 新型コロナウイルス感染症 感染予防ハンドブック Ver.3 保健室HPに更新（12/13） 保健室HPへ2020年年報をPDFファイルにして掲載（12/13） 2022年春学期長期海外派遣の為の健康オリエンテーション（12/15） 保健室便りNo.119「オミクロン株への注意」発行 健康診断証明書発行 教室棟トイレの消毒液交換</p>
1月	<p>結核対策費補助金事業実績報告書・結核に係る定期健康診断実施報告書保健所へ郵送（1/17） 大学入学共通テストの為の救護室待機（1/15・16） 学生コロナ罹患・濃厚接触者の公認欠席申請に必要な意見書作成 各事務所管設置の消毒液交換（1/28） 健康診断証明書発行 保健室便りNo.120「新型コロナウイルス感染拡大」第6波オミクロン株 発行</p>

月	2021年度 保 健 室 業 務 内 容
2月	一般選抜前期等入試の為の救護待機(2/2・3・4) 大学院入試の為の救護待機(2/11) 教員春学期授業配慮申請に対する調整会議(2/16) 一般選抜中期等入試の為の救護待機(2/24) 健康診断証明書発行
3月	一般選抜後期等入試の為の救護待機(3/11) 2022年度春学期交換留学生の名簿作成と健康アンケートをキャンパスプランへ入力作業 卒業生カルテ保存(PDFファイル) 国際センターのRA学生対象AED講習会(3/24) 教室棟のトイレ等の消毒液交換・ペーパータオル・プラカード等の回収(3/24) 全教室の消毒液交換(3/25) 学生相談・障がい学生支援委員会 WEB会議出席 新入生ガイダンス教室へ定期健康診断案内ポスター貼付 和泉保健所より性感染症啓発パンフレット配布協力依頼(3/29) 健康診断証明書発行 保健室受付証紙報告(財務課へ) 保健室便りNo.121「感染拡大防止への協力お願い」発行

II 学生の健康管理

I 定期健康診断

学生の定期健康診断は、学校保健安全法に基づき実施し、疾病予防、異常の早期発見、健康の維持増進を図ることを目的としています。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い緊急事態宣言が発出されている中の実施となりました。昨年度と同様対象学生を2021年度入学生全員へ受診するよう勧奨し、健康診断証明書が必要となる実習参加学生及び、4年次生以上を対象に実施しました。

なお、基礎疾患がある等の理由によりCOVID-19感染への不安がある場合や、遠隔授業のため実家に帰省していて受診困難な場合は受診を勧奨せず、必要に応じ健康相談を実施することとしました。

学生の安全を第一にCOVID-19感染拡大防止対策を遵守し学年、学部毎に実施日を指定して実施しました。

実施日が延期され秋学期の実施となり実習等で健康診断証明書が必要な学生に対しては保健室及び外部医療機関と連携し実施しました。

1) 定期健康診断実施要項

表1-1 定期健康診断実施要項

実施対象者	実施項目	実施期間
1年次生	胸部X線直接撮影 身体計測・健康調査 (入学時健康アンケートにて実施)	9月28日(火) ～ 10月1日(金)
4年次生以上	胸部X線直接撮影 身体計測(身長・体重・BMI・視力) 内科検診・尿検査	
体育会所属クラブ 新入部員	胸部X線間接撮影 心電図(保健室実施)	

2) 定期健康診断受診状況及び事後措置

① 胸部X線間接撮影結果

表1-2 学年別胸部X線受診状況及び結果

	対象者数	受診者数	受診率%	要精検者数	要精検率%	2次受診者数
1年次生	1590	849	53.4	2	0.2	2
2年次生 介護福祉士実習参加学生	22	22	100	0	-	-
3年次生 社会福祉士・介護福祉士実習参加学生	72	72	100	0	-	-
4年次生	1390	765	55.0	0	-	-
留年生	203	25	12.3	0	-	-
大学院生	70	30	42.9	0	-	-
合計	3347	1763	52.7	2	0.11	2

表 1-3 胸部X線撮影有所見結果

	受診者数	定期健康診断結果				要精検者数	要精検率%	再検査数	最終判定（精査結果含む）			
		放置可	経過観察	要精査	要治療				異常なし	放置可	経過観察	要治療
1年次生	849	5	0	2	0	2	0.24	2	-	5	1	1
2年次生	22	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3年次生	72	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4年次生	765	6	0	0	0	0	0.00	-	0	6	0	0
留年生	25	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大学院生	30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1763	11	0	2	0	2	0.11	2	0	11	1	1

② 内科検診・尿検査結果

表 1-4 社会福祉学科実習参加者・4年次生以上 内科検診結果

	対象者数	受診者数	受診率%	有所見者数	有所見率%
2年次生 介護福祉士実習参加学生	22	15	68.2	0	0.0
3年次生 社会福祉・介護福祉実習参加学生	72	68	94.4	0	0.0
4年次生	1390	755	54.3	11	1.5
留年生	203	24	11.8	0	0.0
合計	1687	862	51.1	11	1.3

表 1-5 内科検診有所見内容別 精密検査結果

有所見内容	有所見者数	学医による再診後判定					最終判定		
		異常なし	有所見健康	要観察	要精査	要医療	異常なし	経過観察	要治療
心雑音	1	1	0	0	0	0	1	-	-
甲状腺肥大（腫大）	3	1	0	2	0	0	1	2	-
不整脈	1	1	0	0	0	0	1	-	-
結膜貧血	4	4	0	0	0	0	4	-	-
単心室、フォンタン手術後 うっ血肝、肝腫瘍	1	0	0	0	0	1	-	1	-
水腎症	1	0	0	0	0	1	-	-	1
全体	11	7	0	2	0	2	7	3	1

表1-6 尿精密検査結果

	対象者	受診者	受診率%	1次陽性者		有所見者数	有所見率%	再検査者数	2次陽性者		指導区分		
				蛋白	糖				蛋白	糖	異常なし	経過観察	要治療
2年次生 介護福祉士実習参加学生	22	15	68.2	0	0	0	0.0	0	-	-	-	-	-
3年次生 社会福祉・介護福祉士実習参加学生	72	68	94.4	0	0	0	0.0	0	-	-	-	-	-
4年次生	1390	756	54.4	5	0	5	0.7	4	0	0	4	0	1
留年生	203	24	11.8	0	0	0	0.0	0	-	-	-	-	-
合計	1687	863	51.2	5	0	5	0.6	4	0	0	4	0	1

3) 新入生健康アンケート

在学中の健康管理に役立てるため、入学時に健康アンケートを実施しています。

① アンケート実施要領

実施方法	対象者
「新入生合格者サイト」にてWEB回答	新入生全員（編転入生、院生含む） 1,887名

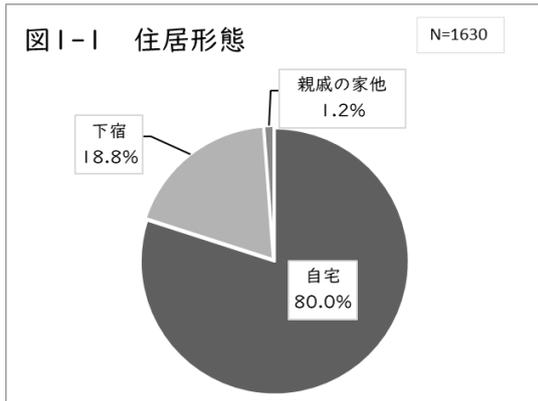
アンケート対象学生及び回収率

表1-1 新入生・編入生・院生別回収率

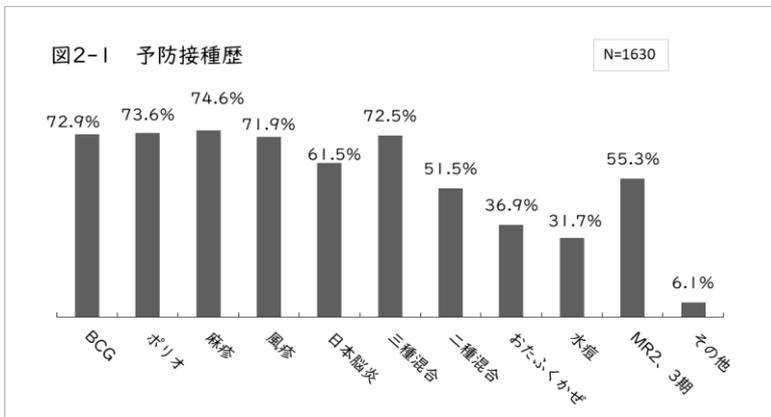
学部学科	対象者	回答者	回答率
経済学部	400	351	87.8%
社会学部社会学科	295	263	89.2%
社会学部福祉学科	101	91	90.1%
経営学部	325	273	84.0%
国際教養学部	284	256	90.1%
法学部	199	177	88.9%
ビジネスデザイン学部	221	219	99.1%
編入生	31	21	67.7%
院生	31	29	93.5%
合計	1887	1680	89.0%

② 項目別データ

1. 住居形態 入学後に居住する住居形態をお答えください。

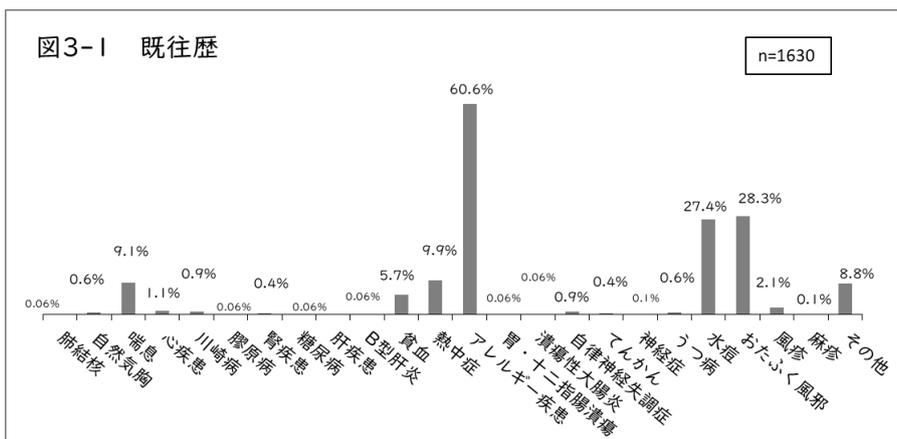


2. 予防接種 受けたことがある予防接種を母子手帳若しくは家族に確かめて正確にお答えください。



3. 既往歴

i 今までに罹患したことのある病気について該当するものにチェックをして発病年齢を記入ください。



ii 身体障がいについて該当する区分にチェックをして、該当する場合具体的な内容をお書きください。

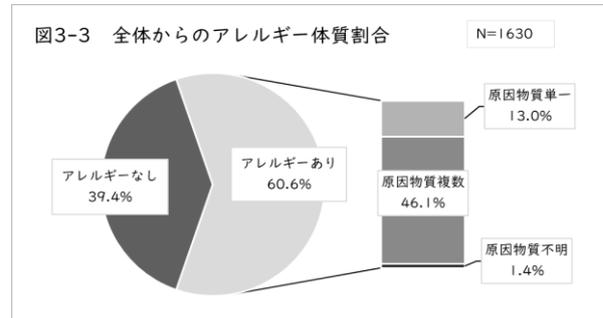
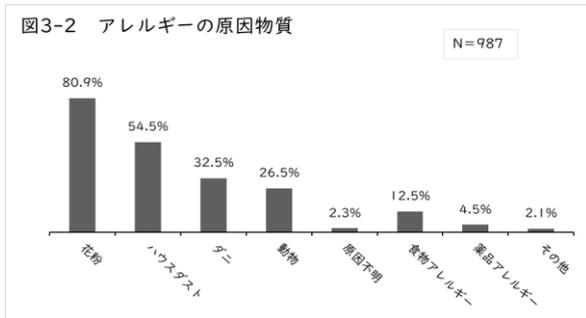
表 3-1 身体障がいについて

障がい種類	件数	障がい者手帳あり
運動障がい	6	3
視覚障がい	1	1
聴覚障がい	2	0
心機能障がい	6	1
言語障がい	2	0
発達障がい	4	2
臓器移植後	1	1
膀胱直腸障がい	1	1
合計	23	9

運動障がいと心機能障がいに 1 件重複あり（手帳あり）

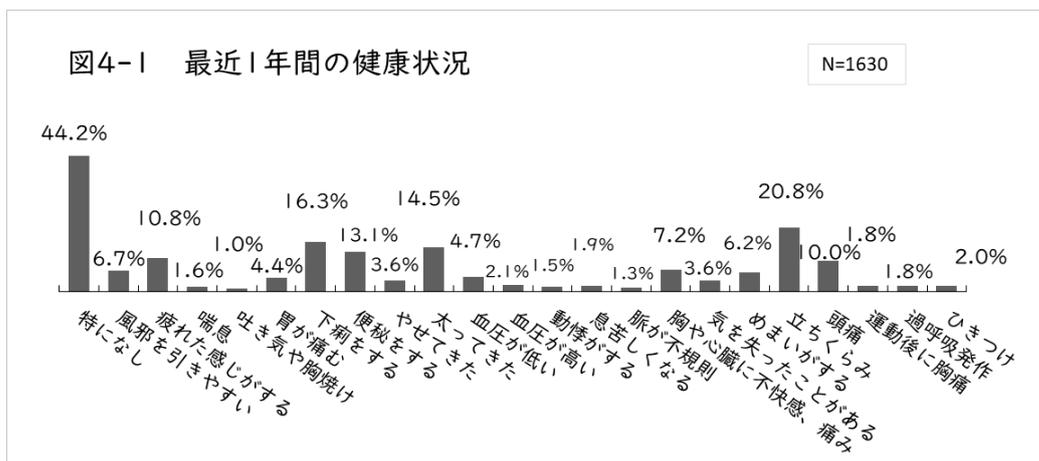
iii アレルギー体質について

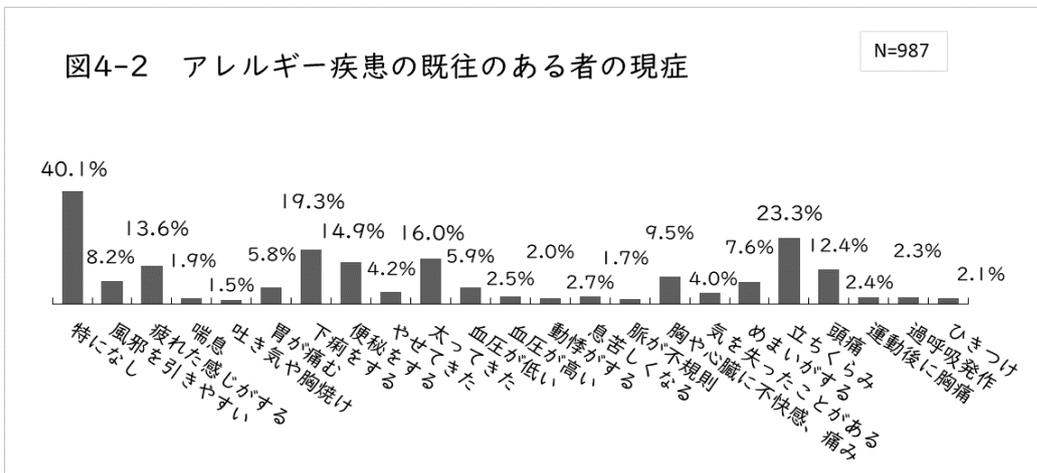
アレルギー体質の方は、アレルギー物質をお答えください。



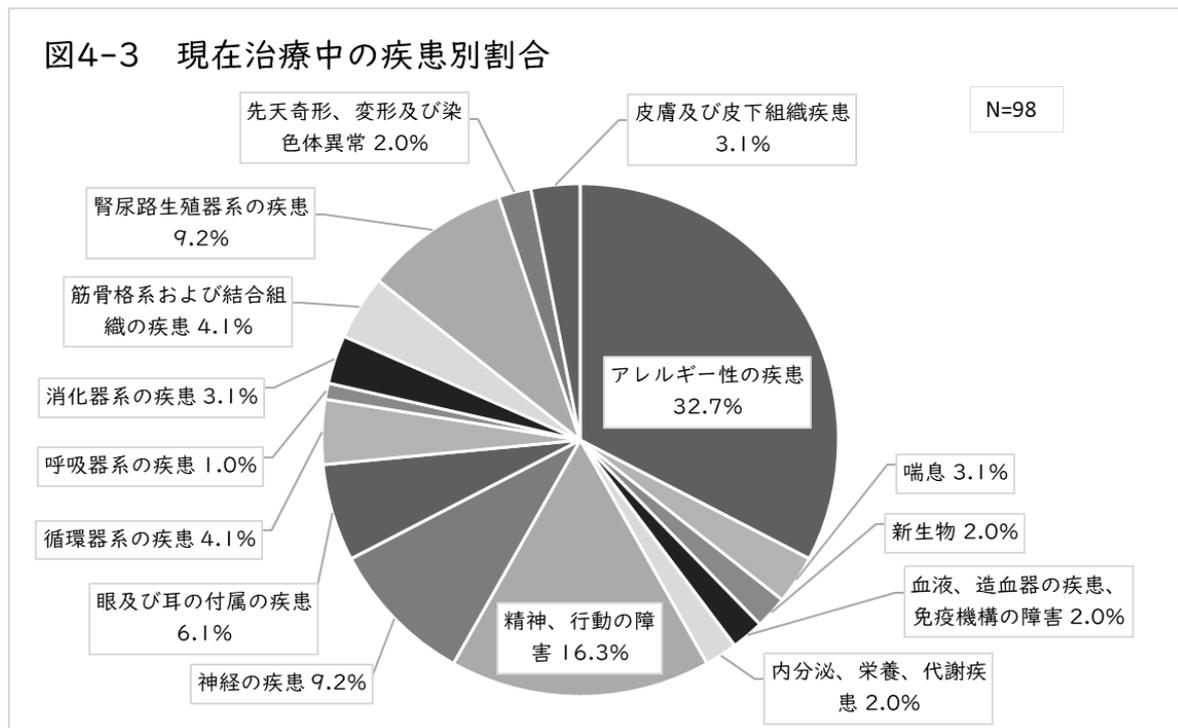
4. 健康状況

i 最近 1 年間に感じたり、気づいたことのある症状についてチェックをしてください。





ii 現在通院中の人は、病名、病院名をお書きください。



5. 保健室へ相談したいことはありますか以下の項目に該当するものがあればチェックしてください(複数回答可)

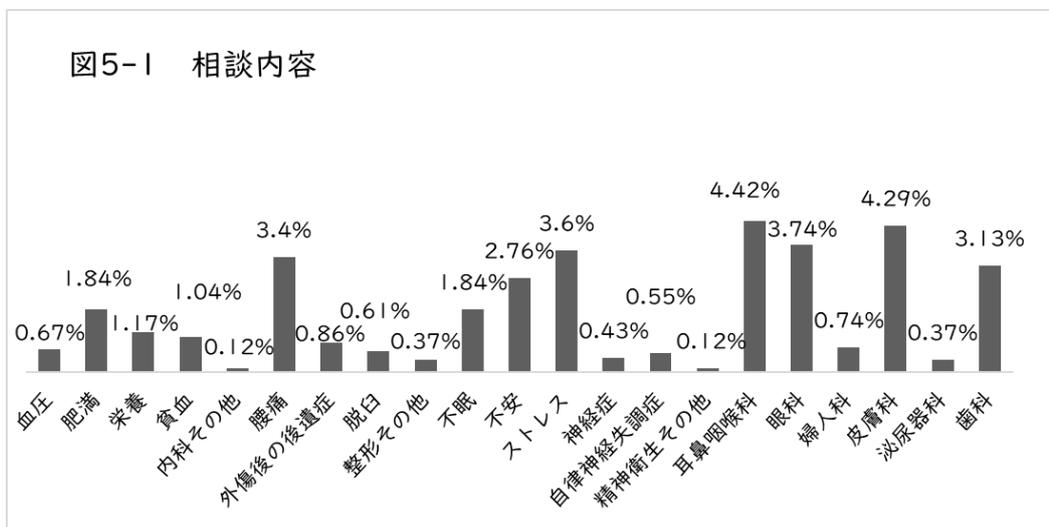


図5-2 相談内容の科目別割合

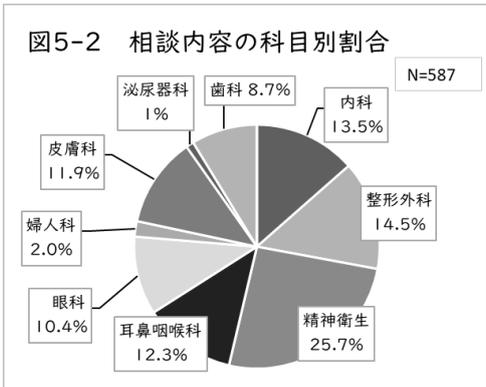


図5-3 相談内容（内科）

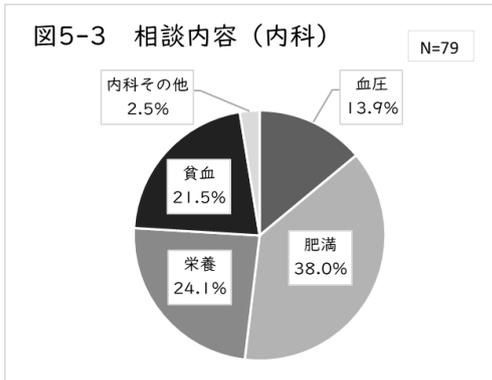


図5-4 相談内容（整形外科）

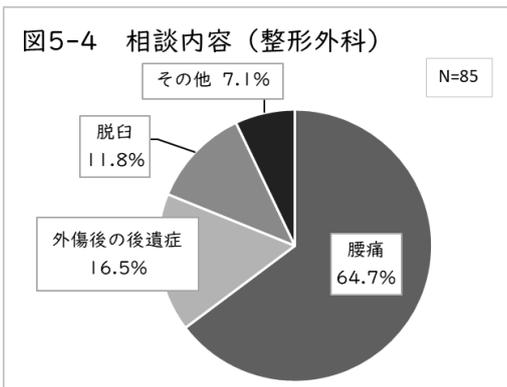


図5-5 相談内容（精神衛生）

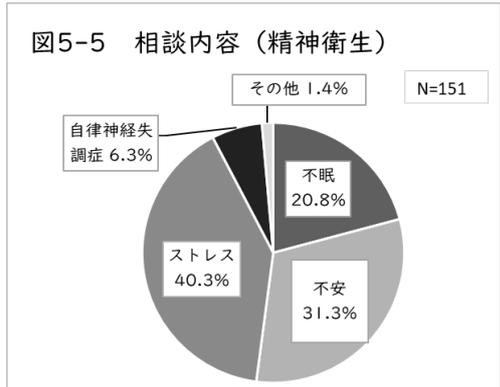


図5-6 相談内容（その他の科目）

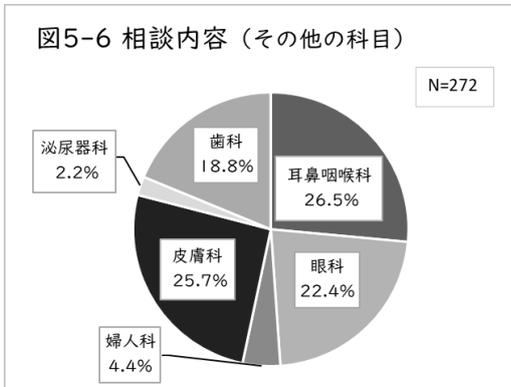
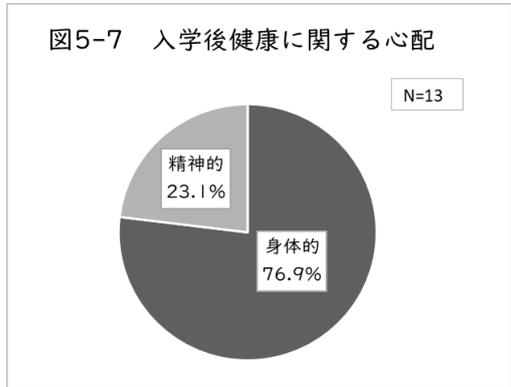


図5-7 入学後健康に関する心配



2 体育会クラブ健康診断

体育会クラブ所属学生は、毎年定期健康診断にて胸部X線撮影・身体計測・尿検査・内科検診・心電図検査を実施しています。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染防止を第一とし、実施対象学年、および検査項目を限定し実施しました。また、クラブ活動の条件として、活動時間、人数の制限および、学生支援課が設定する感染防止対策を満たすことが求められました。体調チェックは毎日記録し提出するよう義務付けられ、体調に変化のある学生は保健室より聞き取り調査を実施しました。

1) 体育会クラブ健康診断実施要項

表2-1 体育会健康診断実施要項

実施対象者	実施項目	実施期間
体育会所属クラブ学生 (1年次生のみ)	胸部X線撮影・心電図検査	胸部X線撮影:定期健康診断日 心電図:随時保健室

2) 体育会クラブ健康診断受診状況及び事後処置

① 胸部X線撮影・心電図検査

表2-2 体育会所属クラブ検診受診状況

クラブ名	部員数	胸部X線	X線撮影受診率	心電図	心電図受診率(%)
アーチェリー部	3	3	100	2	67
合気道部	6	4	66.7	6	100
アメリカンフットボール部	23	18	78.3	22	95.7
空手道部	2	2	100	2	100
弓道部	6	5	83.3	6	100
剣道部	6	4	66.7	3	50
硬式庭球部	1	1	100	0	0
硬式野球部	22	18	81.8	21	95.5
ゴルフ部	3	1	33	2	66.7
サッカー部	50	31	62.0	50	100
少林寺拳法部	0	-	-	-	-
自転車部	1	0	0	1	100
自動車部	3	3	100	3	100
柔道部	2	1	50	1	50
ウエイトリフティング部	7	3	42.9	6	85.7
準硬式野球部	8	3	37.5	5	62.5
水泳部	1	1	100	0	0
卓球部	1	1	100	1	100
ソフトテニス部	6	2	33.3	4	66.7
日本拳法部	0	-	-	-	-
バスケットボール部	6	6	100	6	100
バドミントン部	10	9	90	8	80
バレーボール部	16	14	87.5	16	100
ハンドボール部	7	0	0	7	100
ボウリング部	0	-	-	-	-
ボクシング部	1	1	100	1	100
ラグビー部	5	3	60	4	80
陸上競技部	2	0	0	0	0
レスリング部	1	1	100	1	100
アイスホッケー部	1	0	0	0	0
ラクロス部	7	3	42.9	4	57.1
チアリーディング部	0	-	-	-	-
フィギュアスケート部	0	-	-	-	-
合計	207	138	66.7	182	87.9

表2-3 心電図1次検査有所見内容

所見内容	有所見者数	指導区分			2次検査	
		管理不要者	経過観察者	要精査者	受診者	経過観察者
I度房室ブロック	3	3	0	0	0	0
単心OP後	1	1	0	0	0	0
合計	4	4	0	0	0	0

3) 体育会クラブアンケート

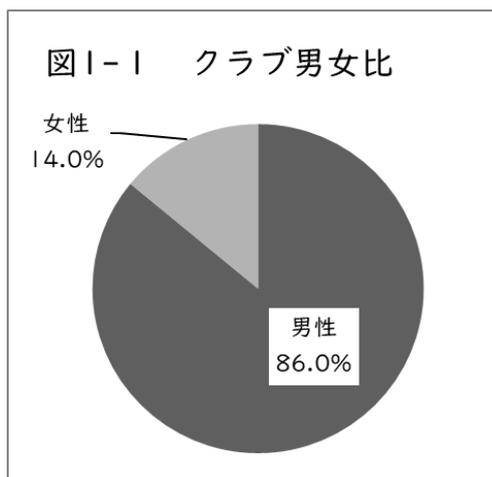
スポーツ中の突然死は一般の突然死より発生頻度は高いが、健康診断では異常が無かったという人がほとんどであり、予防策を取ることが重要である。若年性の突然死は、先天性の心疾患、川崎病の後遺症、心筋梗塞、不整脈などの原因が考えられる。現在の医学でも致命的な不整脈、急性心筋梗塞を100%予測することは不可能であるが、スポーツ歴、既往歴、遺伝的な要因を考慮し健康管理に役立てるよう新入部員へアンケートを実施し、健康管理、健康相談に役立てている。

① アンケート実施要項

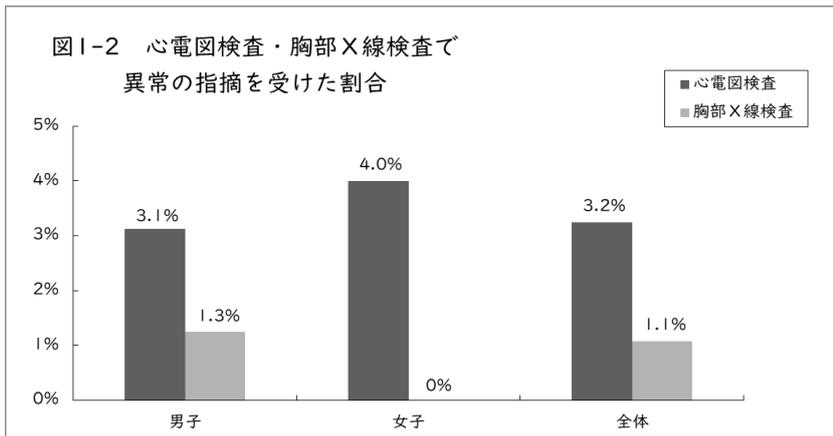
アンケート実施日	実施方法	対象者	回収率
随時（心電図検査とセット）	タイムスケジュールを組んで クラブ毎に呼出	体育会新入部 員207名	88.4%

1-1 体育会所属クラブ新入生健康アンケート実施状況

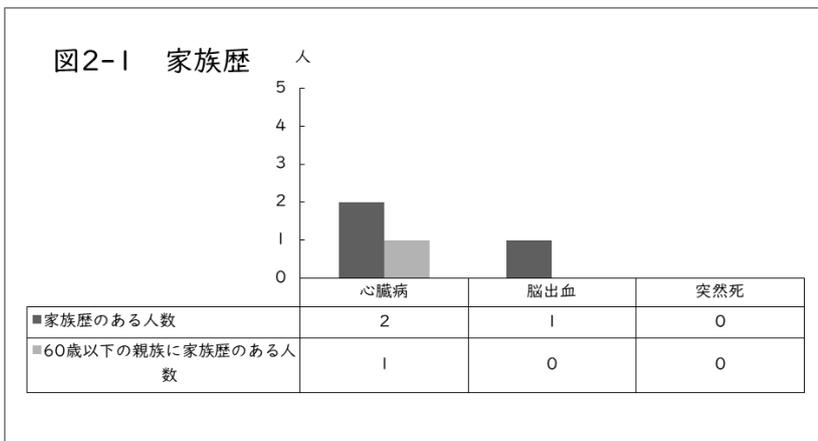
クラブ名	部員数	回収数	回収率 (%)
アーチェリー部	3	2	66.7
合気道部	6	6	100
アメリカンフットボール部	23	23	100
空手道部	2	2	100
弓道部	6	5	83.3
剣道部	6	2	33.3
硬式庭球部	1	0	0
硬式野球部	22	22	100
ゴルフ部	3	2	66.7
サッカー部	50	49	98.0
少林寺拳法部	0	0	0
自転車部	1	1	100
自動車部	3	3	100
柔道部	2	1	50
ウエイトリフティング部	7	6	85.7
準硬式野球部	8	5	62.5
水泳部	1	0	0
卓球部	1	1	0
ソフトテニス部	6	6	100
日本拳法部	0	0	0
バスケットボール部	6	6	100
バドミントン部	10	8	80
バレーボール部	16	16	100
ハンドボール部	7	7	100
ボウリング部	0	0	0
ボクシング部	1	1	100
ラグビー部	5	5	100
陸上競技部	2	1	50
レスリング部	1	1	100
アイスホッケー部	1	0	0
ラクロス部	7	4	57.1
チャリディング部	0	0	0
フィギュアスケート部	0	0	0
合計	207	185	89.4



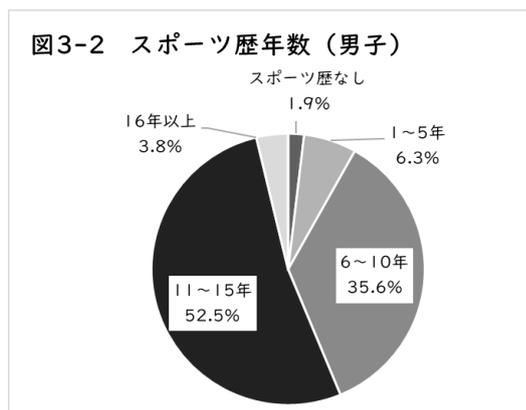
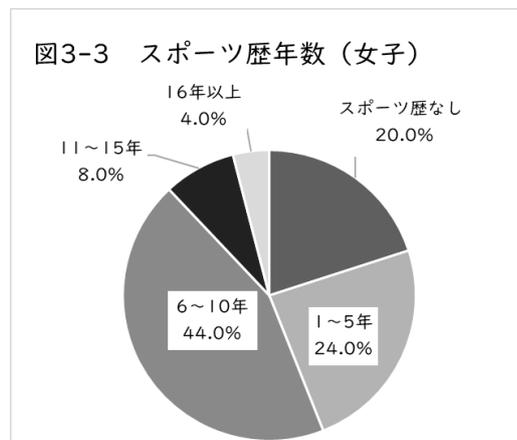
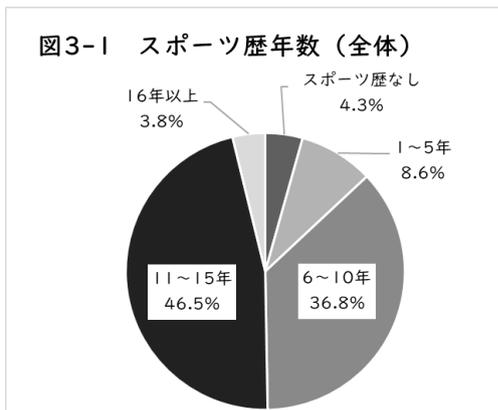
1. 既往歴 心電図検査・胸部X線検査で異常を指摘されたことがありますか



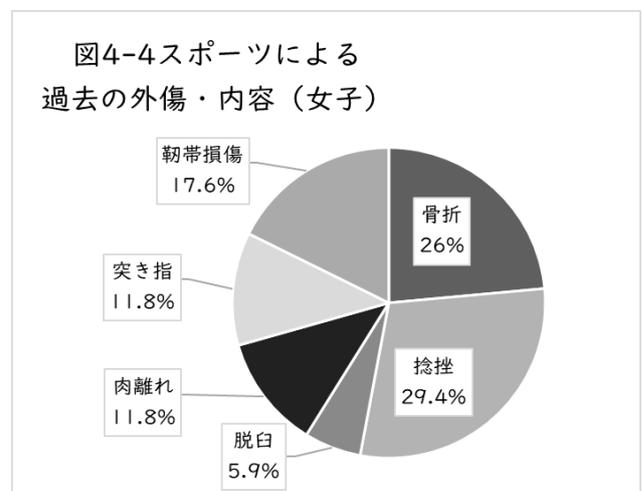
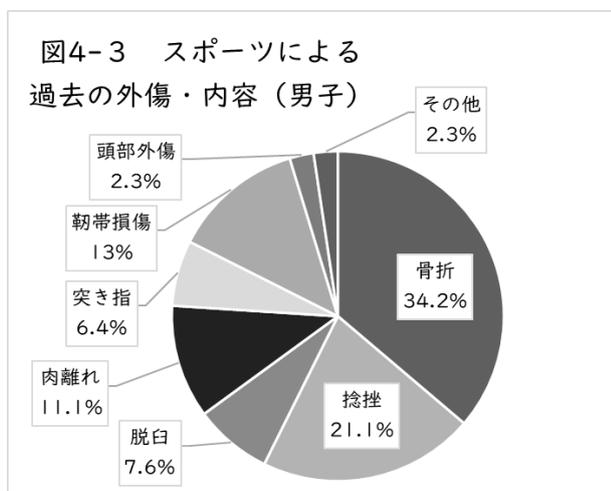
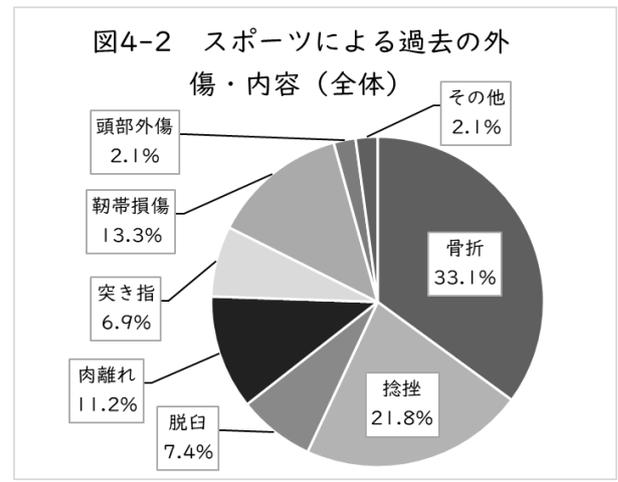
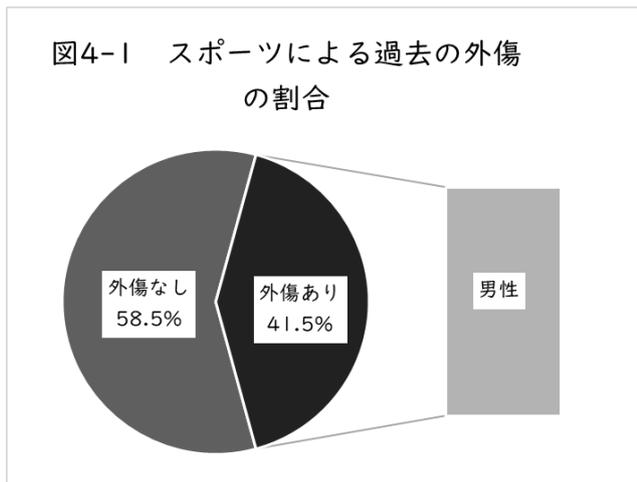
2. 家族歴 親族の方（両親・兄弟姉妹・祖父母・叔父・叔母）で下記の病気で治療中、または、お亡くなりになっている場合年齢もお書きください。



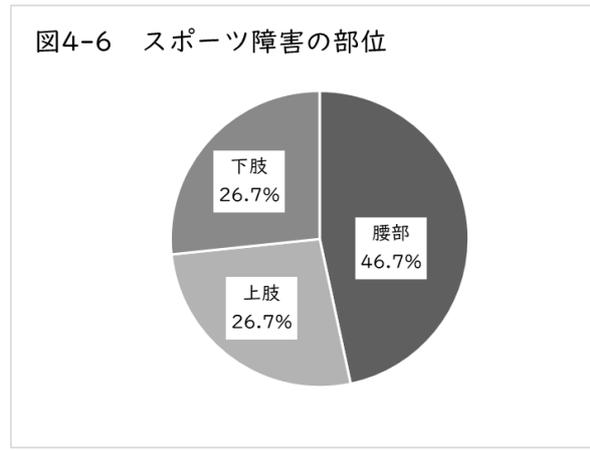
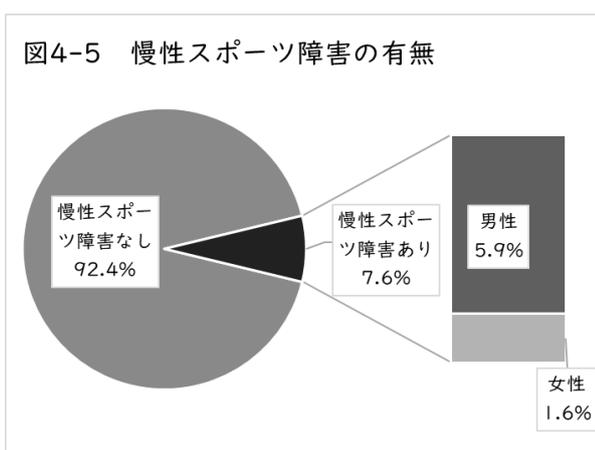
3. スポーツ歴 いつから、どんなスポーツをしていたかお尋ねします。



4. スポーツによる過去の外傷についてお尋ねします病名、部位をお答えください。



5. スポーツ障害による自覚症状の有無



3 保健室利用状況

1) 救急処置

表3-1 学生月別保健室利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内科	3	0	13	11	3	1	9	8	14	2	1	0	65	
外科	10	0	8	13	3	5	13	8	7	2	1	0	70	
整形外科	2	0	4	1	1	0	6	6	6	0	1	1	28	
眼科	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4	
耳鼻科	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	
婦人科	1	0	0	1	0	0	1	2	2	1	0	0	8	
皮膚科	0	1	0	4	0	1	2	1	2	4	0	0	15	
口腔外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
静養室利用	4	0	11	20	2	1	7	12	11	1	2	0	71	
健康相談	身体的	263	62	121	280	221	188	212	188	217	264	58	59	2133
	精神的	4	13	5	0	1	2	1	1	2	0	0	3	32
医療機関への紹介	39	77	57	8	7	29	48	16	16	6	4	4	311	
小計	326	153	220	341	238	227	301	242	278	280	67	67	2740	
内科検診	15	7	10	27	64	2	116	142	0	0	0	0	383	
スポーツ整形受診	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
精神科受診	25	2	3	0	0	1	1	0	2	0	0	0	34	
尿検査	28	72	48	3	2	23	43	11	8	4	4	3	249	
心電図	7	1	3	0	0	0	62	115	0	0	0	0	188	
合計	401	235	287	371	304	253	523	510	288	284	71	70	3597	

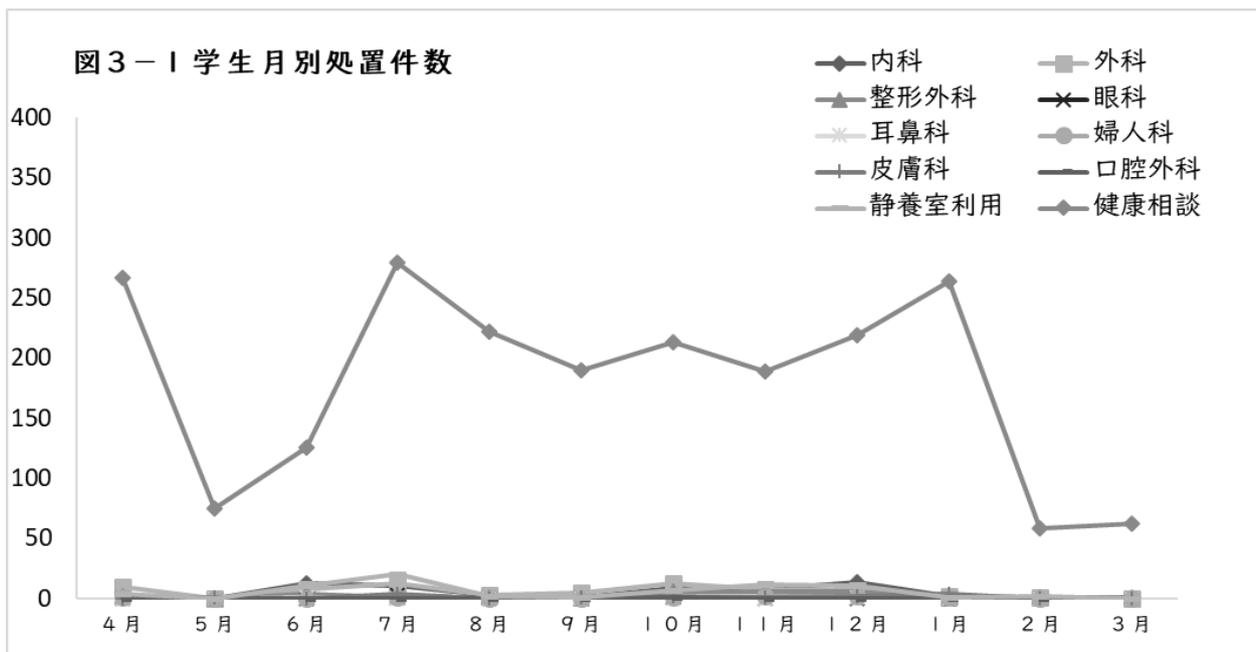


表3-2 学年別保健室利用状況

区 分	1年	2年	3年	4年	留年生	大学院生	計
内 科	27	19	14	4	1	0	65
外 科	23	16	15	15	1	0	70
整 形 外 科	10	2	12	3	1	0	28
眼 科	1	0	3	0	0	0	4
耳 鼻 科	0	0	2	0	0	0	2
婦 人 科	3	3	1	1	0	0	8
皮 膚 科	0	5	7	3	0	0	15
口 腔 外 科	0	0	0	1	0	0	1
静 養 室 利 用	32	23	11	5	0	0	71
健 康 相 談	709	473	541	382	50	10	2165
医 療 機 関 紹 介	30	25	84	154	14	4	311
合 計	835	566	690	568	67	14	2740

図3-2 疾患別応急手当の内訳

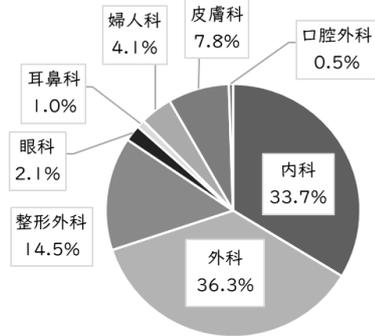


図3-3 内科的症候の内訳

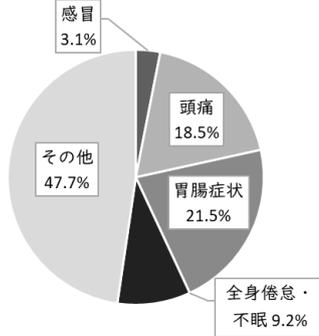


図3-4 外科的症候の内訳

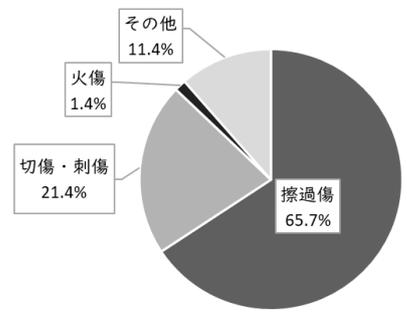


図3-5 整形外科的症候の内訳

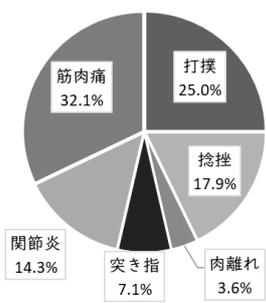


図3-6 学年別保健室利用状況

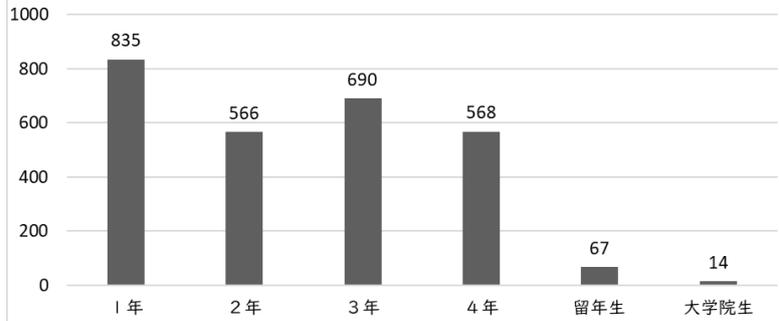
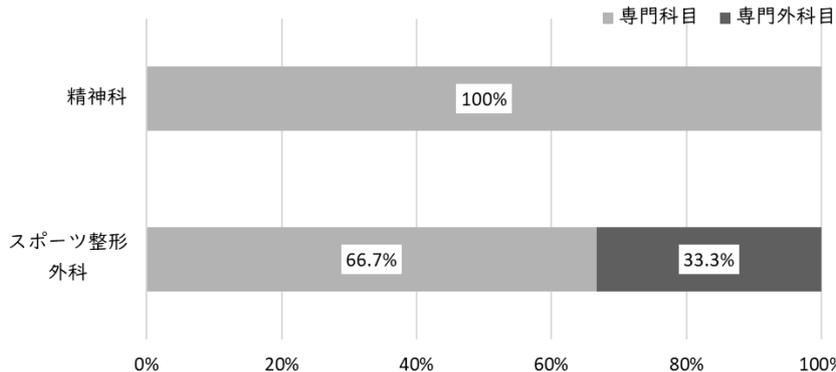


図3-7 スポーツ整形外科・精神科利用状況



2) 医療機関紹介状況

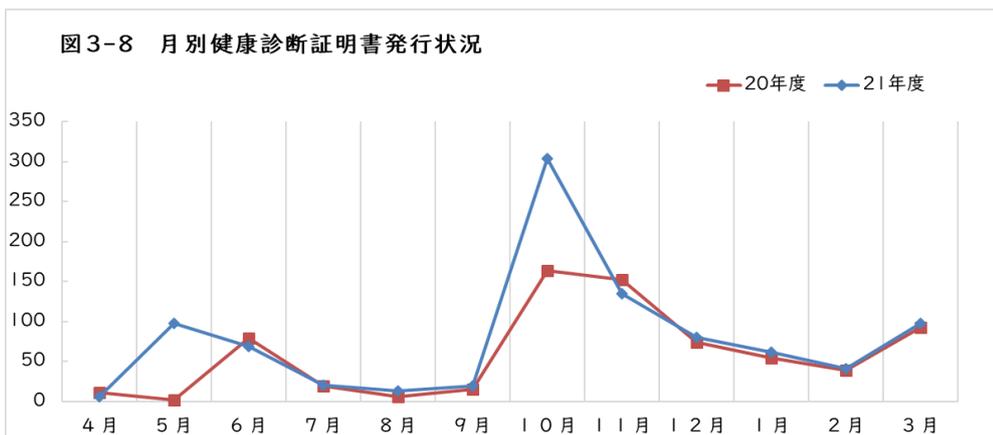
表 3-3 医療機関紹介状況

月別	科別区分	外	整	内	精	眼	耳	産	皮	泌	脳	歯	シ	学生 ステ ム談	計
		科	形	科	神	科	鼻	婦	膚	尿	外	科	生		
4	学 生			33	2									4	39
	教職員			1					1						2
5	学 生		1	69	3									4	77
	教職員			1											1
6	学 生		1	49	3			1						3	57
	教職員								1						1
7	学 生	1		5					2						8
	教職員			1											1
8	学 生	1	1	3	1				1						7
	教職員														0
9	学 生		1	26	1				1						29
	教職員														0
10	学 生			42	1	1	1		3						48
	教職員			1					1						2
11	学 生		2	13				1							16
	教職員			5		1									6
12	学 生		5	8		2		1							16
	教職員			9		1				1					11
1	学 生			6											6
	教職員			1				1		1					3
2	学 生		1	3											4
	教職員														0
3	学 生			3		1									4
	教職員			1											1
計	学 生	2	12	260	11	4	1	3	7	0	0	0	11		311
	教職員	0	0	20	0	2	0	1	3	2	0	0	0		28
	合 計	2	12	280	11	6	1	4	10	2	0	0	11		339

3) 健康診断証明書発行状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自動発行機	0	23	9	17	8	15	239	105	63	53	29	81	642
本町サテライト	0	3	0	0	0	0	25	5	2	1	4	7	47
保健室発行	6	72	60	3	5	4	40	25	15	8	8	10	256
合 計	6	98	69	20	13	19	304	135	80	62	41	98	945

図3-8 月別健康診断証明書発行状況



Ⅲ 教職員の健康管理

Ⅰ 定期健康診断

教職員の定期健康診断は、年に1回労働安全衛生法第66条、および学校保健安全法に基づき下記の要領で実施し、労働基準監督署に「定期健康診断結果報告書」を提出している。教職員の健康状態を、作業環境等の変化を踏まえ把握した上で、保健指導、健康管理、作業環境管理に役立て、常に健康で働けることを目的としている。

Ⅰ) 定期健康診断実施要項

表1-1 教職員定期健康診断実施要項

	対象者	実施項目	実施期間
Ⅰ次検診	教職員全員	胸部X線直接撮影	
		血液検査	
		尿検査	10月21日(木)
		聴力検査	受付AM8:00~12:30
		視力検査	
		血圧測定	
		内科検診	10月22日(金)
	身体計測(身長・体重・腹囲)	受付AM8:00~12:30	
	心電図検査		
	希望者のみ	胃部X線透視撮影	
便検査		10月25日(月)	
腫瘍マーカー		受付AM8:00~12:30	
眼底検査			
2次検診	Ⅰ次検診有所見者	専門医療機関へ紹介	

表1-2 血液検査項目

生化学的	血清学的	血液学的
GOT、GPT、γ-GPT	CRP定量 eGFR	白血球、赤血球、ヘマトクリット
総蛋白、アルブミン		血色素量、MCV、MCH
LDLコレステロール、中性脂肪		MCHC、色素指数
HDLコレステロール、尿酸		全血比重
空腹時血糖、Hb-A1c		

2) 定期健康診断受診状況及び事後措置

図1-1 教職員別受診率推移グラフ

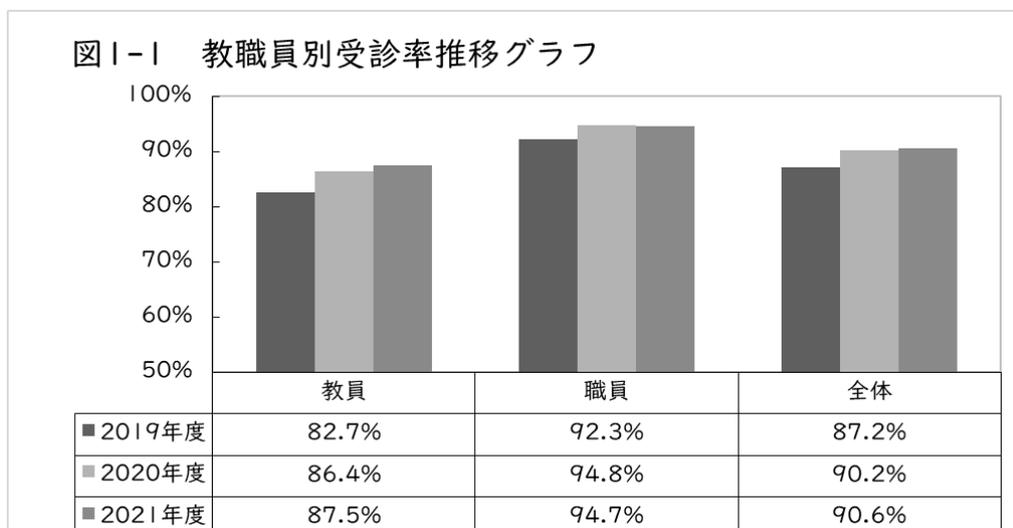


表1-3 教職員定期健康診断受診状況一覧

所属	対象者数		検査項目											定健受診 実数 (A)	外部医療 機関 (B)	合計 (A)+(B)
			X線	身体計測	聴力	眼底	内科	血圧	血液	尿	胃X線	心電図	便検査			
教員	168	受診数	140	147	145	130	147	147	147	146	52	142	85	117	30	147
		受診率 (%)	83.3	88	86.3	77.4	87.5	87.5	87.5	86.9	31.0	84.5	50.6	69.6	17.9	87.5
職員	131	受診数	122	123	123	118	124	123	124	123	50	118	84	113	11	124
		受診率 (%)	93.1	93.9	93.9	90.1	94.7	93.9	94.7	93.9	38.2	90.1	64.1	86.3	8.4	94.7
合計	299	受診数	262	270	268	248	271	270	271	269	102	260	169	230	41	271
		受診率 (%)	87.6	90.3	89.6	82.9	90.6	90.3	90.6	90.0	34.1	87.0	56.5	76.9	13.7	90.6

表1-4 定期健康診断有所見率

項目	有所見率 (%)		
	教員	職員	全体
B M I	27.9%	32.3%	29.9%
聴力 (1000Hz)	0.7%	2.4%	1.5%
聴力 (4000Hz)	3.4%	4.0%	3.7%
胸部X線検査	1.4%	1.6%	1.5%
血圧	18.4%	9.7%	14.4%
貧血検査	5.4%	5.6%	5.5%
肝機能検査	13.6%	12.1%	12.9%
血中脂質検査	43.5%	37.1%	40.6%
血糖検査	8.8%	4.0%	6.6%
尿検査 (糖)	0.7%	3.2%	1.8%
尿検査 (蛋白)	0.7%	0%	0.4%
心電図検査	1.4%	0%	0.7%
胃X線検査※	19.2%	8.0%	13.7%
眼底検査※	2.3%	0.0%	1.2%
便潜血※	5.9%	3.6%	4.7%
所見のあった割合	67.3%	52.4%	60.5%
要医療者率	4.8%	4.0%	4.4%

※印は希望者のみ実施

表1-5 BMI別 血液検査判定基準

貧血	RBC	男性	430>
		女性	370>
	Hb	男性	13.5>
		女性	11.3>
	Ht	男性	38>
		女性	33>
脂質	TG		150≦
	LDL		140≦
	HDL		40>
肝機能	GOT		41≦
	GPT		46≦
	γ-GTP	男性	88≦
		女性	41≦
血糖	GLU		111≦
	HbA1c		6.3≦
尿酸	UA		7.1≦
	血圧	収縮期	
拡張期			90≦

表1-6 メタボリックシンドローム診断基準

条件	検査項目・判定
腹囲 男性：85cm以上 女性：90cm以上	血糖 空腹時血糖 110mg/dl以上 または薬剤治療している場合 (質問票から)
	脂質 中性脂肪 150mg/dl以上 またはHDLコレステロール 40mg/dl未満 または薬剤治療している場合 (質問票から)
	血圧 収縮期血圧 130mmHg以上 または拡張期血圧 85mmHg以上 または薬剤治療している場合 (質問票から)

図1-2 肥満判定者の有所見割合

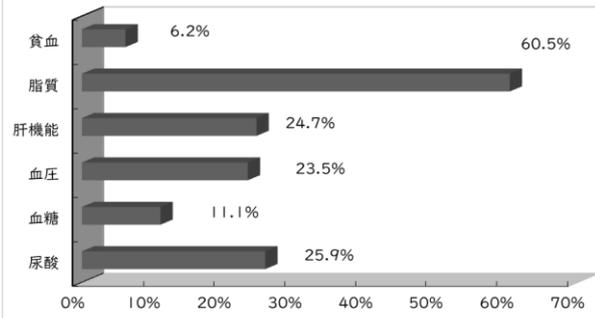


図1-3 普通判定者の有所見割合

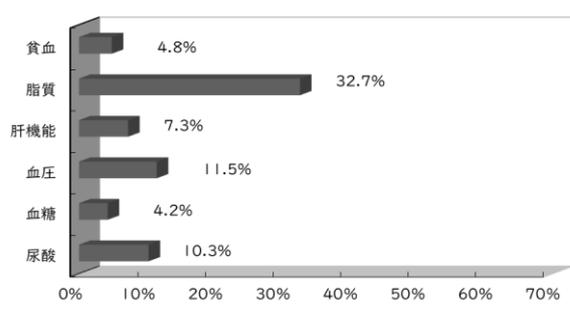
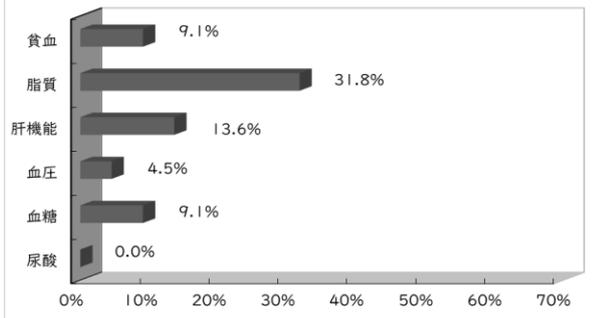


図1-4 やせ判定者の有所見割合



特定健診・保健指導の判定基準

表1-8 ステップ1 内臓脂肪蓄積に着目してリスク判定

タイプA	腹囲：男性85cm以上 女性90cm以上
タイプB	腹囲：男性85cm未満 女性90cm未満で BMI25以上

表1-9 ステップ2 特定健診診断基準

ステップ1該当者のなかから以下の基準値で抽出

① 血糖	空腹時血糖 100mg/dl以上 又は HbA1c 5.6%以上 又は 随時血糖 100mg/dl以上
② 脂質	中性脂肪 150mg/dl以上 又は HDLコレステロール 40mg/dl未満
③ 血圧	収縮期血圧 130mmHg以上 又は 拡張期血圧 85mmHg以上
問診票	喫煙歴あり (①~③で1つ以上ある場合のみリスクに追加)

表1-10 ステップ3 特定健診判定による保健指導対象者の選定

項目	追加リスク (検査値異常) ① 血糖 ② 脂質 ③ 血圧	④ 喫煙歴	特定保健指導項目	
			40-64歳	65-74歳
腹囲 85cm以上 (男性) 90cm以上 (女性)	2つ以上該当		積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	あり なし		
上記以外で BMI25以上	3つ該当		積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり なし		
	1つ該当			

図1-5 特定健診対象者（40歳以上）の有所見率（男性）

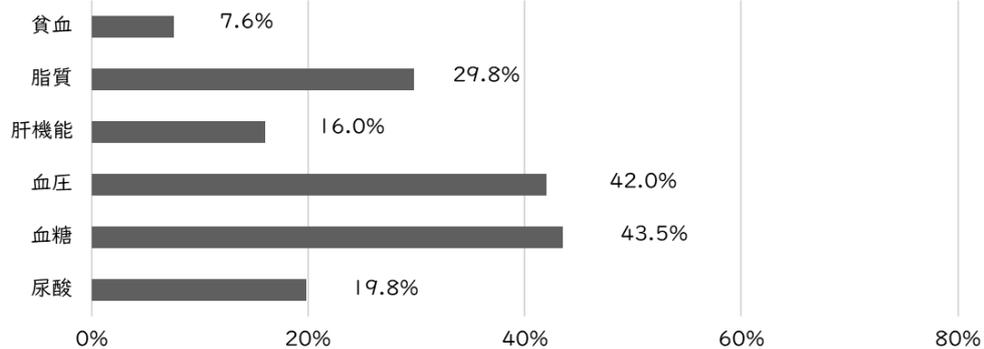


図1-6 特定健診対象者（40歳以上）の有所見率（女性）

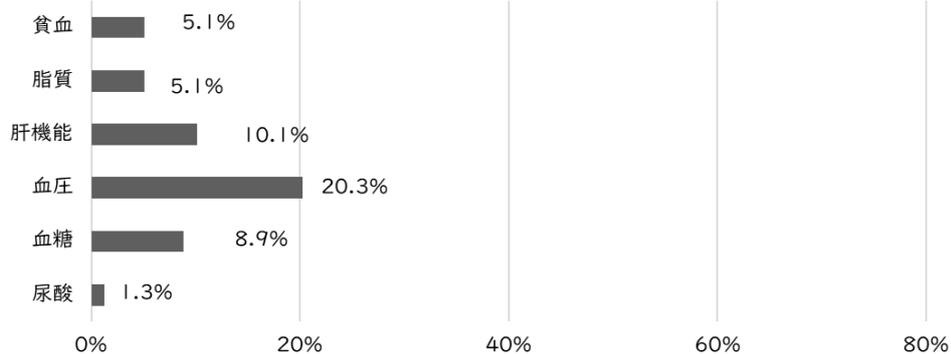


図1-7 特定保健指導区別分類（男性）

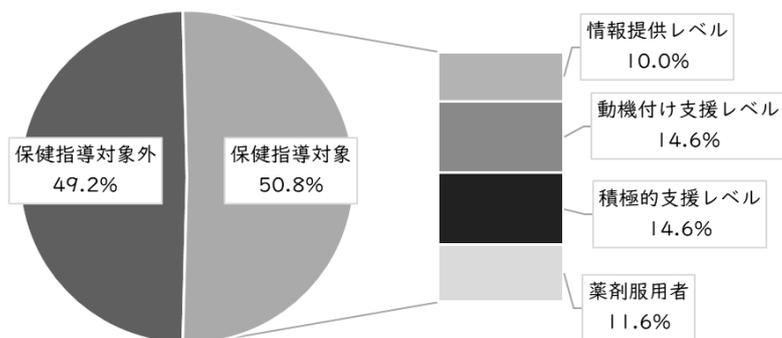
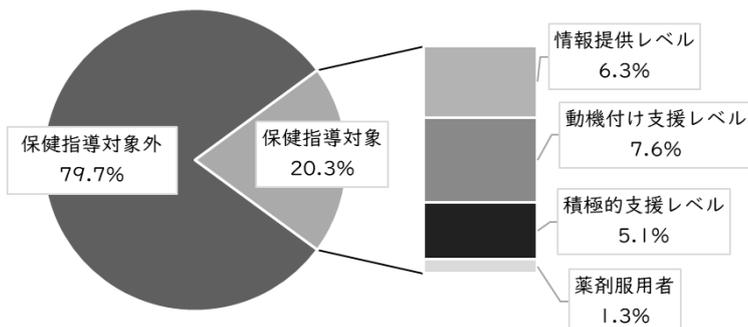


図1-8 特定保健指導区別分類（女性）

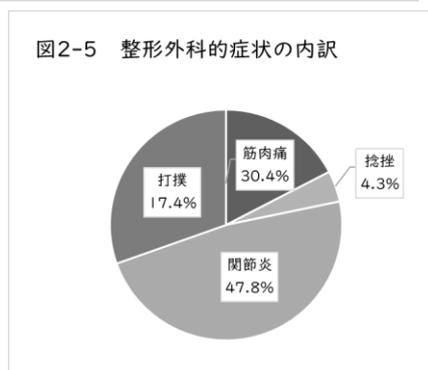
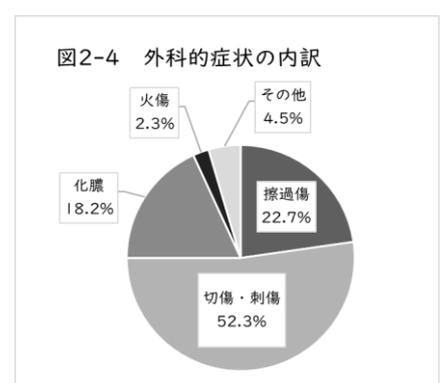
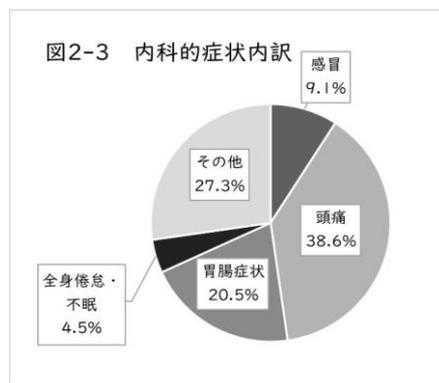
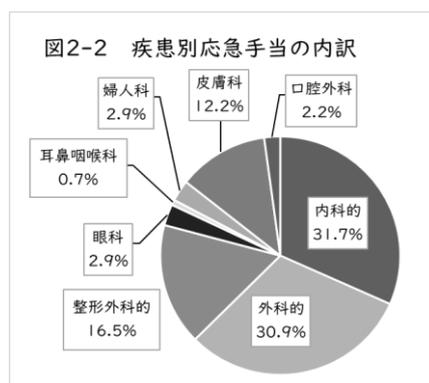
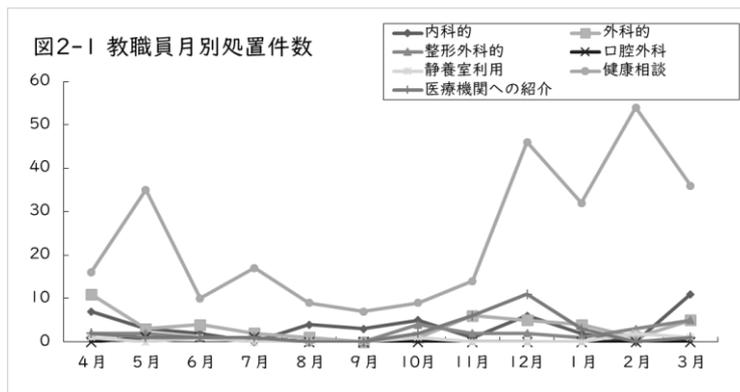


2 保健室利用状況

1) 救急処置

表 2-1 教職員月別保健室利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科的	7	3	2	0	4	3	5	1	6	2	0	11	44
外科的	11	3	4	2	1	0	1	6	5	4	1	5	43
整形外科的	2	2	1	1	0	0	4	2	2	1	3	5	23
眼科	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
耳鼻咽喉科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
婦人科	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
皮膚科	0	6	3	2	0	1	1	2	1	0	1	0	17
口腔外科	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
静養室利用	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	6
健康相談	16	35	10	17	9	8	9	14	46	32	54	36	286
(身体的)	16	34	10	17	9	8	9	14	46	32	54	36	285
(精神的)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
医療機関への紹介	2	1	1	1	0	0	2	6	11	3	0	1	28
小計	40	55	25	24	14	12	23	31	71	42	62	60	459
内科検診	0	0	2	2	1	0	0	17	48	7	3	3	83
スポーツ整形受診	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
精神科受診	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
尿検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	41	56	28	26	15	12	23	48	120	50	65	63	547



IV 感染症

I 新型コロナウイルス感染症

2020年1月に国内初の感染者が確認されてから2年目を迎え、緊急事態宣言、まん延防止対策など発出されるも感染の波は6波まで経験しました。そのような状況下で新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され、7月・8月には、和泉キャンパスにおいて職域接種を実施しました。

大阪府および政府より発出される感染拡大防止対策の要請に対応した感染防止対策および、新型コロナウイルス感染症罹患報告者の状況、職域接種実施状況について報告します。

1) 2021年度の経過(保健室対応)

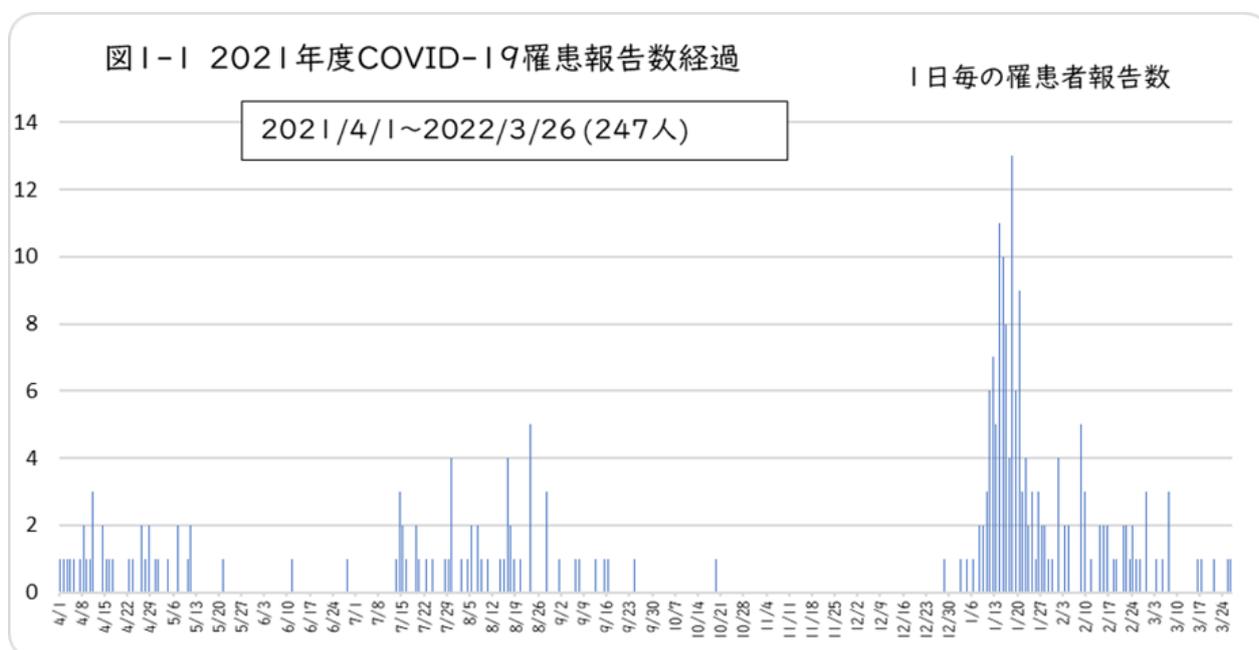
年 月 日	緊急事態宣言発出状況、社会情勢等	保健室対応業務を中心とした学内対応
2021年4月	4/5「まん延防止等重点措置」発出 対象:大阪・兵庫・宮城 4波の兆候あり 4/12 中東、トルコ変異ウイルス N501Y 急拡大 4/16 大阪府重症病床逼迫 4/20 大阪府緊急事態宣言発出要請 4/25「緊急事態宣言」発出 対象:大阪、兵庫、京都 4/26 インドの変異ウイルス国内で確認	4/2 入学式 ハイブリット形式(対面及び遠隔)で授業開始 4/5 定期健康診断延期決定 4/8・9 フレッシュャーズキャンプ日帰り学内実施のため基準に従った感染予防対策実施 4/15 課外活動停止要請(オンラインを除く) 4/28 事務棟手指消毒液交換 保健室便り No112 「レッドステージ2 大阪府全域に緊急お願い」 保健室便り No113「緊急事態宣言発令中!」
5月	5/6 大阪府「緊急事態宣言」延長要請 5/7 大阪府重症病床100%以上 5/12「緊急事態宣言」大阪府に発出 5/13 人口10万人当たりの感染者数25人(ステージ4) 5/26「緊急事態宣言」再延長となる	課外活動停止要請継続(オンラインを除く) 5/10 社会福祉フィールドワーク授業にて「コロナ感染症予防対策」授業実施
6月	6/1 ワクチン接種21日から職場や大学で始めると官房長官発表する 6/6 東南アジアで感染拡大する マレーシアでロックダウン 6/16 大阪府「緊急事態宣言」解除なら「まん延防止」措置の適応要請 6/17 大阪府「まん延防止」に移行 6/21 全国17大学でワクチン接種開始 6/24 デルタ株国内で感染力従来の1.95倍	教室棟手指消毒液準備清掃業者へ配布 6/7 課外活動について活動条件を満たしたクラブのみ活動再開 活動時間7時~19時の間最大2時間 6/11 職域接種について和泉市担当者、会場運営業者と打ち合わせ 6/14 「予診票」「接種記録書」差し込み印刷本学情報センターと打ち合わせ 6/15 職域接種について会場運営業者と打ち合わせ 6/21・6/22 職域接種学内打ち合わせ 6/23 予診票差し込みデータ完成 6/29 ワクチンディープフリーザー設置 ワクチン納品のリハーサル実施 保健室便り No115「コロナ禍の心の健康を守る」 保健室便り No116「新型コロナウイルスについて」
7月	7/11 感染拡大の東京都重症患者40~50代で増加する 7/16 第5波の兆候(全国で感染者増加) 7/23 全国で感染者数1.56倍第5波	7/1 モデルナワクチン納品 「予診票」「接種記録書」差し込み印刷完了 7/6~7/11 新型コロナウイルスワクチン職域接種第1回 1回目実施、接種者:合計3,008名 会場設営、医療従事者へのブリーフィング実施 7/15 課外活動について活動時間最大3時間まで緩和される。事務棟手指消毒液交換 7/29 モデルナワクチン納品

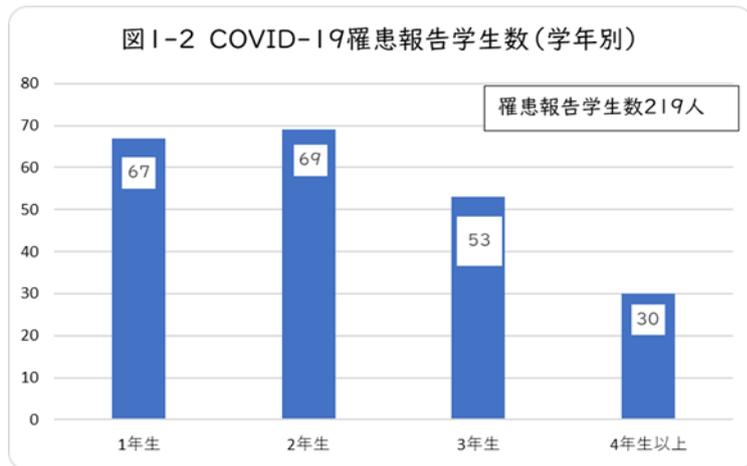
年 月 日	緊急事態宣言発出状況、社会情勢等	保健室を中心とした学内対応
8月	<p>8/11 基礎疾患のない 40～50 代重症化スピード早いケース相次ぐ</p> <p>8/17 搬送困難過去最多、大阪府へ緊急事態宣言発出される。</p> <p>8/26 モデルナのワクチン一部に異物混入</p> <p>8/31 第 5 波 1 日で最多の 65 人死亡</p>	<p>保健室を中心とした学内対応</p> <p>8/2 緊急事態宣言発出に伴い課外活動時間 2 時間へ短縮される。</p> <p>8/3～8/8 新型コロナワクチン職域接種第 1 回</p> <p>2 回目実施、接種者：合計 2,928 名</p> <p>会場設営、医療従事者へのプリーフィング実施</p> <p>2 回目接種漏れ対象者へ学医診察日に実施</p> <p>8/24 (40名)・8/31 (29名)</p> <p>保健室便り No117「デルタ型変異株ウイルスの感染力」</p>
9月	<p>9/9 緊急事態宣言 19 都道府県で延長</p> <p>9/30 迄</p> <p>9/13 ワクチン 2 回接種者人口の 50% 超える</p> <p>9/15 第 5 波 50 代以下の死亡が増加</p> <p>9/17 コロナワクチン 3 回目接種行う方針厚労省発表</p> <p>9/30 緊急事態宣言「まん延防止」措置解除</p>	<p>9/1 教室棟手指消毒液準備清掃業者へ配布</p> <p>9/14 新型コロナワクチン第 2 回接種実施、第 1 回目の接種漏れた者も対象とし、学医診察日に接種実施</p> <p>第 2 回、1 回目接種者：82 名、接種漏れ 3 名へ接種</p> <p>予診票 VRS 読み込み完了後 pdf ファイル保存</p> <p>(年度末まで継続して実施)</p> <p>9/28～10/1「学生定期健康診断」実施</p> <p>2021 年度入学生及び実習参加、就職活動に伴い健康診断証明書必要となる学生を対象とする</p>
10月	<p>学校分散登校から通常登校へ</p> <p>飲食店などの制限段階的に緩和へ</p> <p>10/13 10 代・20 代の男性ファイザーワクチン接種検討を推奨</p> <p>10/28 新規感染者数最も少ない水準</p>	<p>10/1 課外活動について活動時間最大 2 時間まで緩和される。</p> <p>10/12 新型コロナワクチン第 2 回接種、2 回目接種者：79 名、第 1 回目の接種漏れ 1 名へ接種</p> <p>10/19 第 1 回目接種漏れ 1 名、第 2 回目接種漏れ 1 名へ接種</p> <p>10/18 桃祭実行委員へコロナ感染予防講習会実施</p> <p>10/21～22・10/25 教職員定期健康診断実施</p> <p>職域接種にてワクチン接種者で、「接種券」未提出学生へ督促のメール及び架電実施(年度末まで継続して実施)</p> <p>事務棟手指消毒液交換</p> <p>保健室便り No118「With コロナの生活」</p>
11月	<p>11/27 オミクロン株懸念される変異株に指定(WHO)</p> <p>11/30 日本でオミクロン株初確認</p>	<p>地方入試会場への手指消毒剤、マスク等の準備</p> <p>11/18～11/21 桃山祭(オンライン形式で実施)待機</p>
12月	<p>12/1 医療従事者へ 3 回目ワクチン接種開始</p> <p>12/10 オミクロン株はデルタ株より重症化リスク低い(WHO)</p> <p>12/15 オミクロン株世界のほとんどの国へ拡大(WHO)</p> <p>12/22 大阪でオミクロン株市中感染確認</p> <p>12/27 オミクロン株ワクチン効果低下</p>	<p>教室棟手指消毒液準備清掃業者へ配布</p> <p>保健室便り No119「オミクロン株への注意」</p>

年 月 日	緊急事態宣言発出状況、社会情勢等	保健室対応業務を中心とした学内対応
1 月	1/1 政府オミクロン株に最大警戒無料検査や病床確保等整備要請 1/5 オミクロン株欧米で感染拡大歯止めかからず各国で感染者過去最多 1/6 全国的に第6波に突入 1/11 大阪府半月でほとんどがオミクロン株に置き換わる 1/21~2/13 迄13都道府県へまん延防止措置適応 1/24濃厚接触者検査なしで医師が感染と診断可能 1/27「まん延防止」34都道府県へ拡大	コロナ罹患報告学生急増する。 コロナ罹患調査書及び公認欠席申請書類作成 事務棟手指消毒液交換 保健室便り No120「新型コロナウイルス感染拡大」第6波オミクロン株 大学入学共通テスト救護室待機
2 月	2/3 濃厚接触者待機期間7日間に短縮 2/5 まん延防止和歌山適用 2/7 大阪市で自衛隊ワクチン大規模接種会場開始 2/14 自宅療養者54万人過去最多 2/18 大阪「まん延防止」3/6迄延長 2/22コロナによる死者319人過去最多 2/27 国内の主流株はオミクロンBA.1.1	入試救護室待機 2022年度学生定期健康診断実施時のコロナ感染防止対応について業者と打ち合せ ワクチン接種 VRS 読み込み業者対応
3 月	3/1 観光除く外国人の新規入国再開 3/7 大阪まん延防止再延長 3/22 すべての地域で「まん延防止」解除	教室棟手指消毒液準備清掃業者へ配布 2022年度新入生配布書類準備 卒業式は2部制、卒業生のみで執り行う 卒業式会場(体育館)へ手指消毒剤準備 保健室便り No121「感染防止拡大への協力お願い」

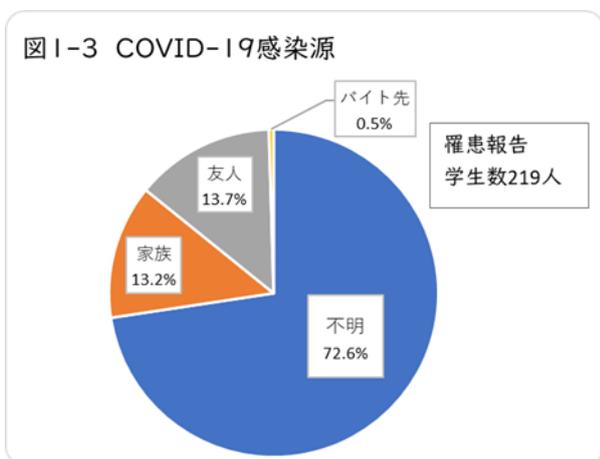
2) 新型コロナウイルス感染症罹患・濃厚接触報告者の調査状況

2021年度のコロナ罹患報告者は247名あり、学生は219名、教職員は28名であった。1日毎のコロナ罹患報告者数は図1-1に示す。1月に入り、デルタ株からより感染力の強いオミクロン株に代わり罹患報告が急激に増加し第6波に突入している。1月は、コロナ罹患状況の聞き取り、濃厚接触者調査及び、公認欠席申請に必要な意見書作成に追われた。1月末で秋学期授業が終了した後、2月以降は、感染報告者数も減少し5波の時と同程度であった。学年別罹患患者数は図1-2に示す通り、1年生、2年生に比べて3年生、4年生と学年が進むに従って感染報告者は減少している。

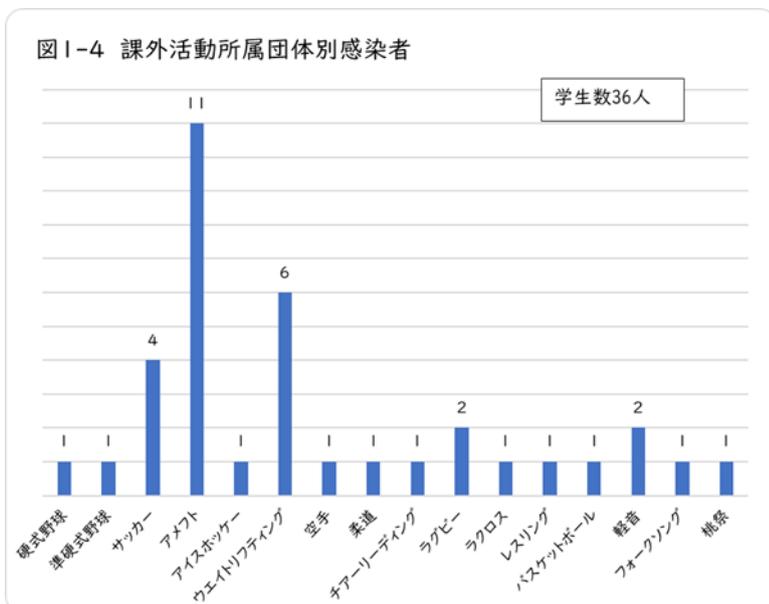




感染源については、初発感染者で感染源がわからない不明が一番多く 72.6%、次に家族や友人の濃厚接触者として待機中に発症するケースが 26.9%、バイト先は1名のみであった。(図1-3)



罹患者のうち課外活動所属団体に所属していた学生は36人であった。課外活動所属団体別感染報告者数は図1-4に示す。複数名感染者が発生している課外活動所属団体はあるが、同一感染源より3人以上の感染がみられたケースはなく、クラスターの発生はなかった。



3) 新型コロナワクチン職域接種

実施方法

保健室を診療所とし、職域ワクチン接種専用の医療機関コードの申請を行う。(パターン1※)

※厚生労働省より提示されたパターン:パターン1企業内診療所で実施、パターン2外部機関が出張して実施、パターン3外部機関に出向いて実施

実施要件

医師、看護師、会場運営スタッフ等の必要人員、実施場所は大学で確保する。同一会場で2回接種を完了する。最低2000回(1000人×2回接種)接種することは基本とする。ワクチンは大学で保管管理する。使用ワクチンは、武田/モデルナ社製ワクチンとする。

職域接種に係る運営は学長室、総務課が担当し、厚生労働省、文部科学省、外部委託業者との交渉及び当日の運営を行う。医療スタッフの確保、会場運営スタッフ、VRS 読み込みは業者へ委託する。当日の医療スタッフへ、各ブースでの体制、流れ、ワクチンの取り扱い、シリンジ充填時、接種時及び、経過観察時の注意事項、手順について説明を実施する。接種会場での感染防止対策、救急体制に関しては、保健室で管理する。接種に必要となる衛生材料の調達、管理補充、接種会場、待機室での注意事項等のポスター作製は、保健室で行う。職域接種では、接種券がなくても接種可能なため予診票は、全学生の氏名、住所、医療機関番号等を差し込み印刷し準備する。(接種券は後日、本人より大学が回収し予診票に添付する)

ワクチン保管室は、施錠し、監視カメラ設置する。ディープフリーザー(-20℃)の管理は、温度ロガー(庫内温度を一定時間間隔で連続的に記録し、ワクチンの保管温度に問題が無かったことを確認するための記録計)に接続し、期間中の測定データを随時ダウンロードする。(2名体制で実施)解凍する保冷库は、保冷库外部に提示される庫内温度を24時間監視カメラにて記録、監視する。

接種対象者は、学生、教職員、学内関係者とし、接種希望者数を把握するため事前に接種希望の有無についてアンケートを実施したが、回答率は低かった。最適な職域接種実施までの期間が短く、既存のシステムを利用して予約する事を周知徹底するのは困難であると考え、完全予約制は実施しなかった。学生は、学年別に日程を指定し、時間内に受付を通過すれば接種可能とした。学生以外は原則土曜、日曜を接種日とした。その結果、アンケート回答にて接種を希望した学生数を上回り、全学生の約43.5%が接種を受けた。また、2回目のワクチン接種を完了していない学生のため夏期休暇中であつたが、学医と日程を調整し接種日を設け、実施した。又、手元に残ったワクチンの在庫より逆算し、ワクチン接種可能な人数のみワクチン接種希望者を募り、完全予約制と第2回目接種を実施した。希望者は82名あり、2回のワクチン接種を完了した者は、80名であつた。厚生労働省より提供を受けたワクチンは全て使い切り廃棄は無かつた。

新型コロナワクチン職域接種日程及び接種者内訳は、以下の表に示す。

第1回 1回目接種	(3,008名)		
期間	7月6日 ~ 11日		
接種者数	学生:2,645名	教職員:253名	学内関係者:110名

第1回 2回目接種	(2,928名)		
期間	8月3日 ~ 8日		
接種者数	学生:2,570名	教職員:249名	学内関係者:109名

第1回 2回目接種(74名)					
期日	8月24日	8月31日	9月14日	10月12日	10月19日
接種者数	40名	29名	3名	1名	1名

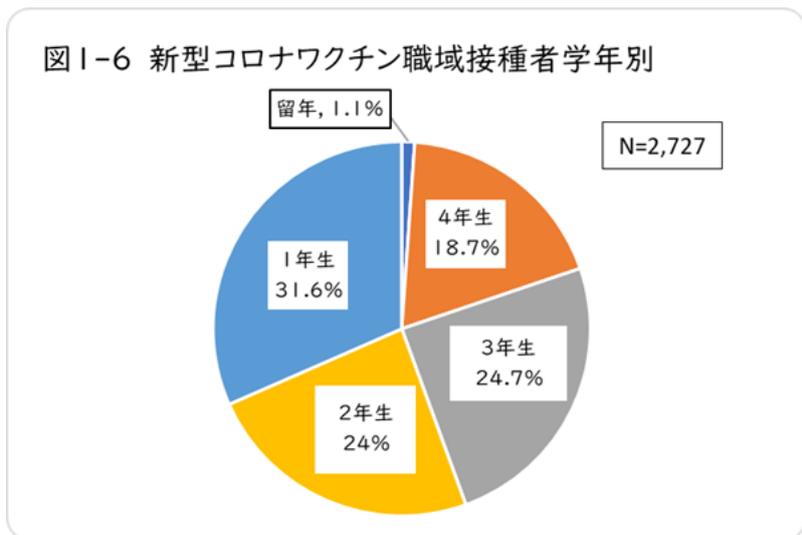
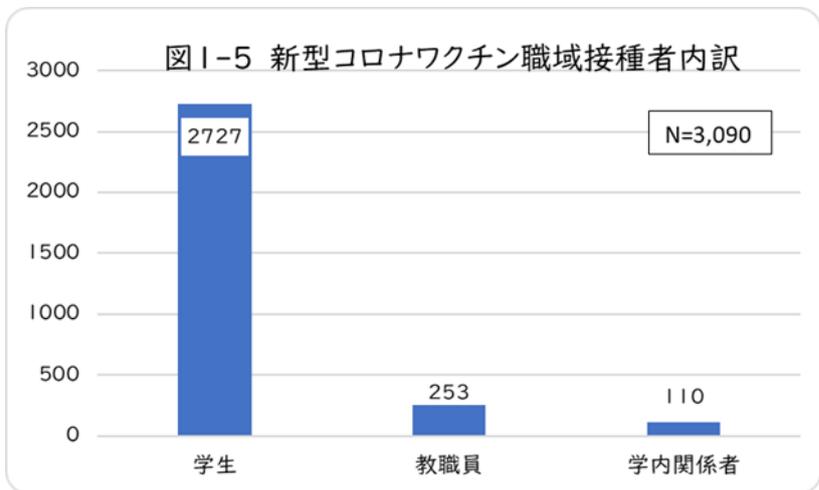
第2回 1回目接種		第2回 2回目接種	
期日	9月14日	10月12日	10月19日
接種者数	82名	79名	1名

学内職域接種 総合計数	
1回目接種者	3,090名(第1回3,008+第2回82)
2回目接種者	3,082名(第1回3,002+第2回80)

第1回目、第2回目の接種において、2回目のワクチン接種を受けず、ワクチン接種を完了できなかった8名の未接種理由は、自己都合及び、モデルナではなくファイザーを希望する者※、1回目接種後コロナに罹患した者、帰国し接種出来なかった者であった。

※新型コロナワクチン接種後ごくまれであるが10代・20代の男性で心筋炎、心膜炎を疑う事例がファイザーよりモデルナに多くみられ2回目接種をファイザーに変更可能と厚生労働省より通知される。

予診票は、各々の接種券発行の自治体別に分別し、和泉市及び他府県の方々は国保連へ送付する。なお、全ての予診票は pdf ファイルに変換し保健室で5年間保存する。



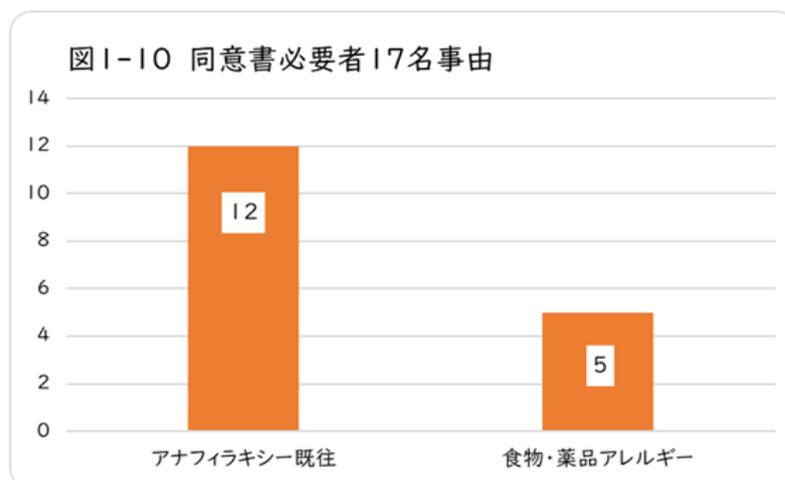
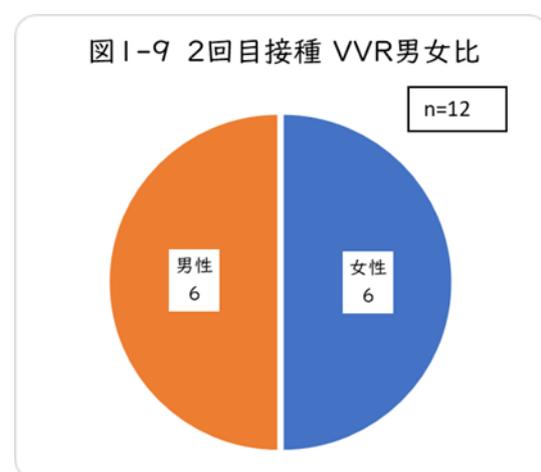
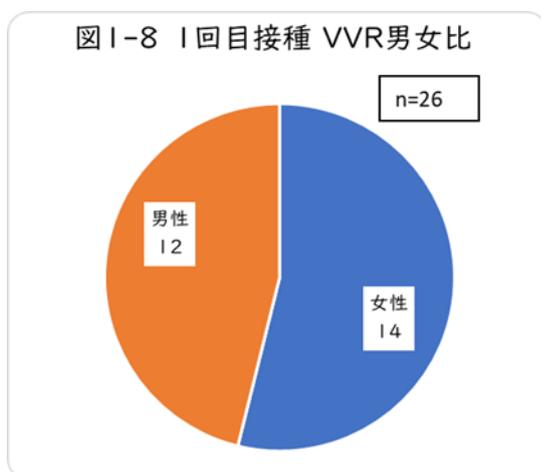
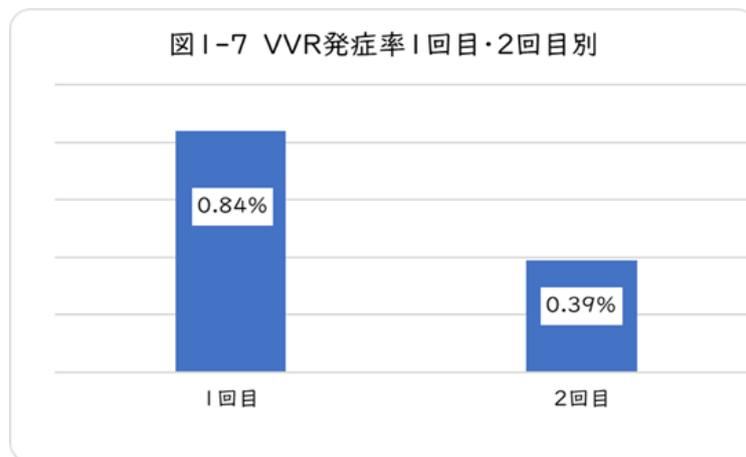
ワクチン接種直後の副反応

接種会場及び経過観察室ではヒーリング音楽を流す、看護師による声掛けなど積極的に実施したが、全体で 0.61%の人が、血管迷走神経反射 (VVR) を起こした。1回目 (7月6日～11日) は、26名 (0.84%)、2回目 (8月3日～8日) では、12名 (0.39%)、他の日程では VVR 発作はなかった。また、全ての接種者においてアナフィラキシーショックを起こす者は無かった。

1回目の VVR 発作を起こす割合が2回目に比して高かったのは、1回目は春学期中のため教室棟は使用できず、体育館にて実施した為、冷房の効果が悪く、蒸し暑い中での実施であった事が大きな要因と考えられる。2回目は夏期休暇中のため教室を使用し空調の調整がうまく出来、又 1回目で VVR 発作のあった人は、2回目の予診票に付箋を添付し、接種時は事前に緊張しないよう声掛け、希望すればベッド臥床にて接種を実施した事が VVR 発作数を減らしたと考える。

アナフラキシーショックの既往がある学生へは接種を希望する場合、事前に保護者より同意書を作成してもらうよう通知し、当日持参することとした。また、当日問診時に食品・薬品のアレルギーがあるとの理由によ

り医師により同意書を求められたケースが5件あり、保護者へ連絡し FAX にて同意書を受けとり、後日原本提出を求めた。



編集後記

2021年は、昨年に引き続きコロナ禍に振り回された1年となりました。緊急事態宣言が発出されるたびに学内行事も制限され、学生定期健康診断日程も急遽、秋学期へ延期されました。安全に実施することを最優先に考え、例年全学生へ胸部X線撮影検診を実施していましたが、今年度は、入学生全員及び、4年生以上、その他健康診断証明書が必要となる学生に限定しました。緊急事態宣言等の特例がない限り、全ての学生は毎年、実施要領に従って定期健康診断を受診する義務があります。しかし、コロナ禍の中、毎日登校する必要がなくなり、定期健康診断も毎年必ず受けるという意識が薄くなっています。今後は、コロナ禍前の受診率まで上昇するよう広報活動の充実を図ります。そして、体力的にも充実し、健康について関心の薄い世代ですが、定期健康診断の結果を通して健康について興味を持ち、自身の健康管理の一步となるよう努めたいと思います。

国が主導して新型コロナワクチン接種を推進する中、7月より本学キャンパス内で職域接種を実施することが出来ました。ワクチン接種を希望していても学生をはじめとする一般に分類された方々は、接種券が届かずワクチン接種を受けることが困難な状況でしたが、学生、教職員、学内関係者合わせて3000人以上の方々がワクチン接種を受けることが出来ました。このことは、秋学期の授業開始に向けて、新型コロナウイルス感染防止対策の準備を整える一助となりました。

授業に関しては、一部オンライン授業も取り入れられましたが、学生、教職員の安全性を整えた環境の中で対面授業が実施されました。今後も変異株による感染拡大と収束を繰り返すと想像できます。授業や学内行事でクラスターを出さないよう with Corona の生活を見据えて有効と考えられる感染対策を講じ、キャンパスで多くの学生が学び、貴重な学生生活を送れるよう保健室の役割を果していく所存でございます。

今後とも皆様方の温かいご指導、ご叱責下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、第26号の編集に際しお忙しい中ご協力くださいました皆様方に、心よりお礼申し上げます。

2022年11月 看護師 今井 敏子